

IV. 高校生世代の生活に関するアンケート調査

1. 実施概要

(1) 調査対象

世田谷区内に住民登録のある高校生世代の区民 20,232 人

※平成 16 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日までの間に生まれた者

(2) 調査方法

郵送により調査依頼文を送付。調査対象者は自身のスマートフォン、タブレット等で依頼文中の二次元コードを読み込み、Web 上のフォームから回答。

(3) 調査期間

令和 4 年 5 月 27 日（金）～6 月 19 日（日）

(4) 回答状況

調査対象数	有効回答数	有効回答率
20,232	2,581	12.8%

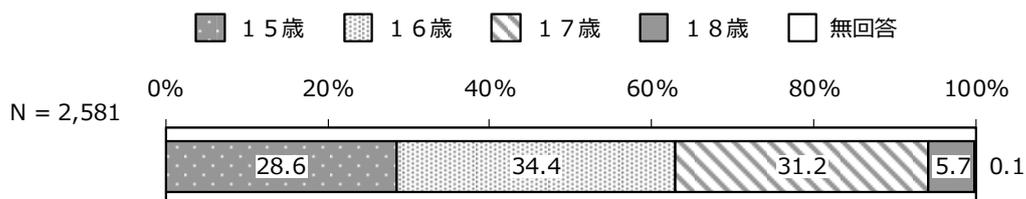
2. 調査結果（単純集計）

（1）基本情報

①年齢

回答者の年齢は、以下の通り。

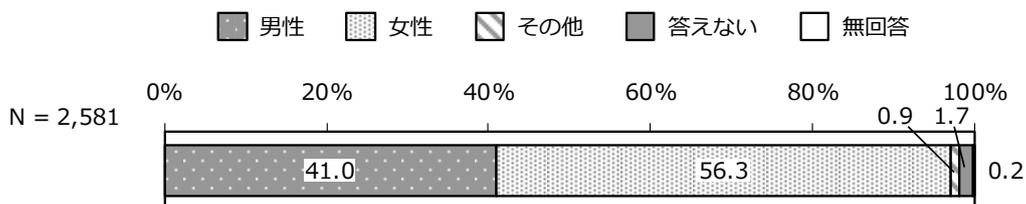
図表 197 年齢



②性別

回答者の性別は、以下の通り。

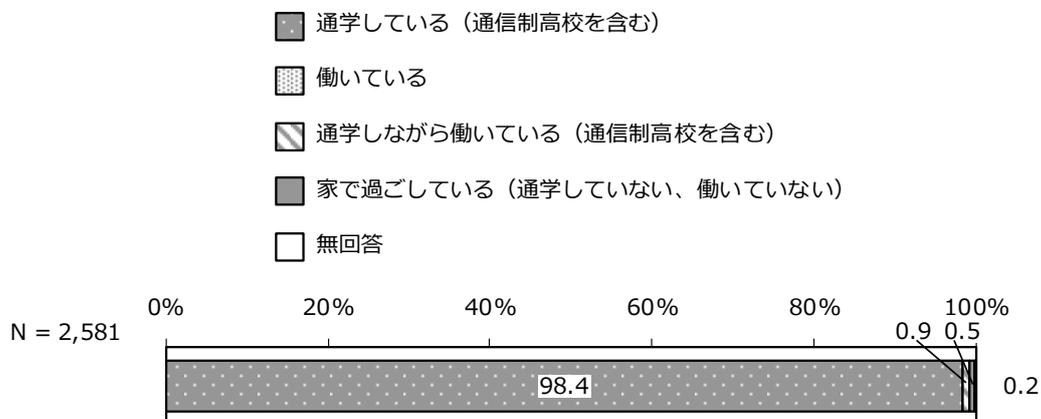
図表 198 性別



③現在の状況

回答者の現在の状況は、以下の通り。

図表 199 現在の状況

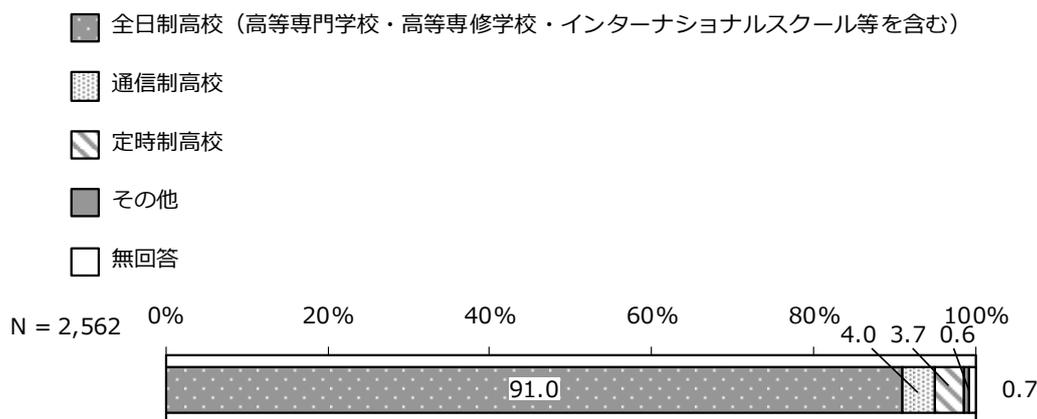


※「働いている」の回答について、割合では0.1%未満のため表示されていないが、1人が「働いている」と回答している。

④通学している学校

「通学している (通信制高校を含む)」、「通学しながら働いている (通信制高校を含む)」と回答した人に、通学している学校について聞いたところ、「全日制高校 (高等専門学校・高等専修学校・インターナショナルスクール等を含む)」が91.0%と最も高くなっている。

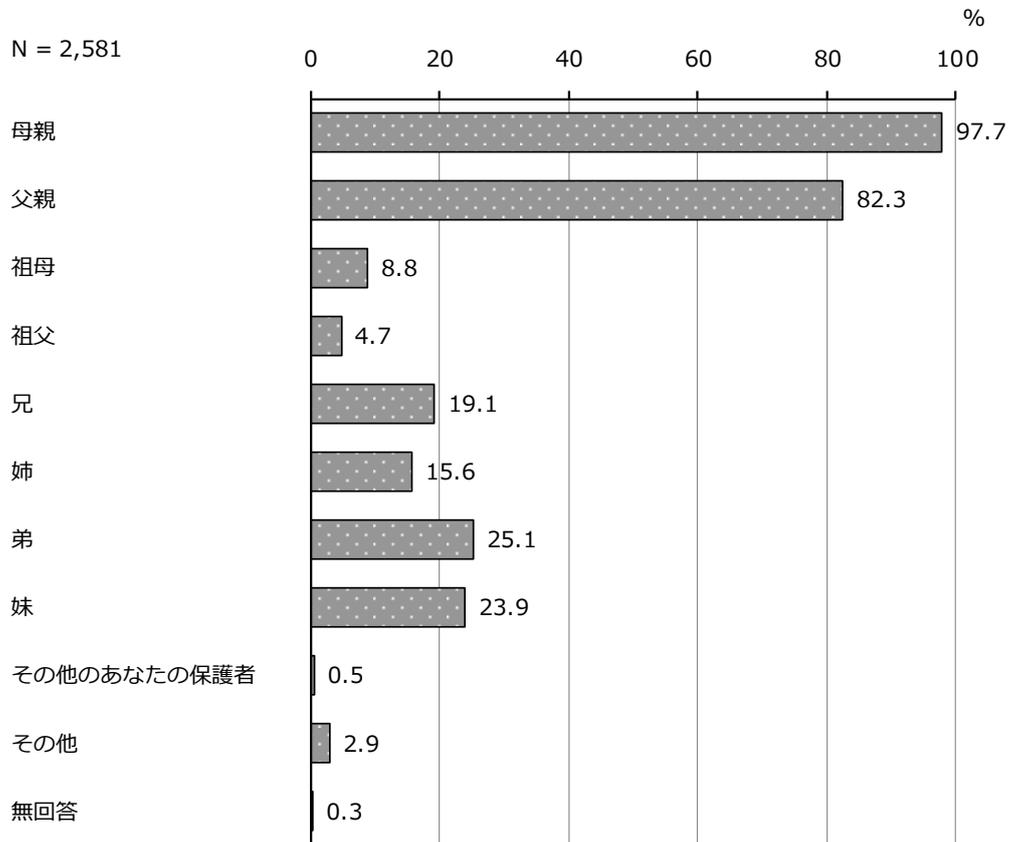
図表 200 通学している学校



⑤家族構成

同居家族については、「母親」が97.7%と最も高く、次いで「父親」が82.3%、「弟」が25.1%となっている。

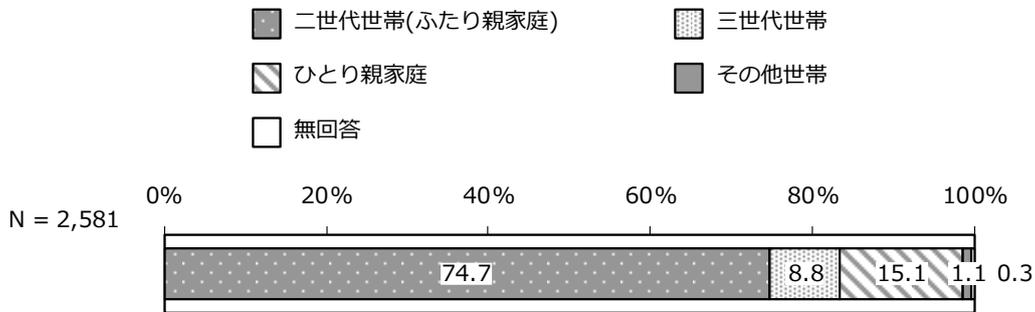
図表 201 同居家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：叔母、従姉妹、ペット等

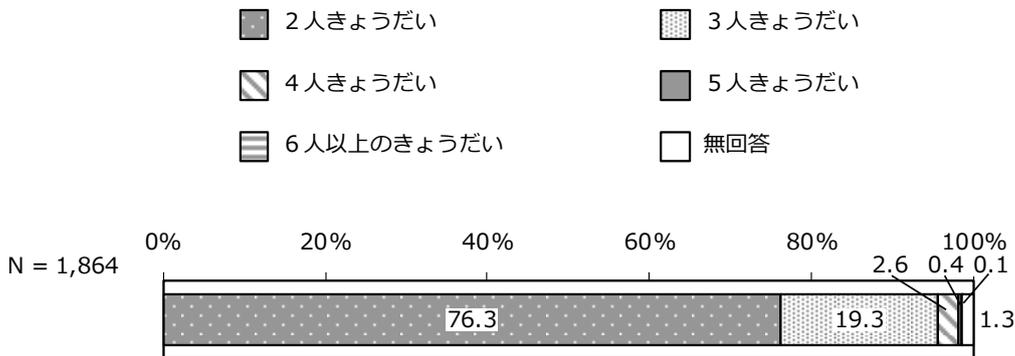
家族構成については、「二世帯世帯（ふたり親家庭）」が 74.7%と最も高く、次いで「ひとり親家庭」が 15.1%、「三世帯世帯」が 8.8%となっている。

図表 202 家族構成



「お兄さん」、「お姉さん」、「弟」、「妹」と回答した人のきょうだいの人数については、自分を含めて「2人きょうだい」が 76.3%と最も高く、次いで「3人きょうだい」が 19.3%となっている。

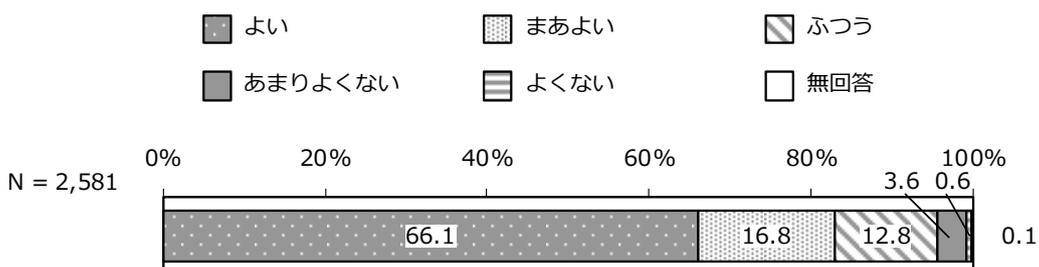
図表 203 きょうだいの人数



⑥健康状態

健康状態については、「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”が 82.9%、「ふつう」が 12.8%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”が 4.2%となっている。

図表 204 健康状態

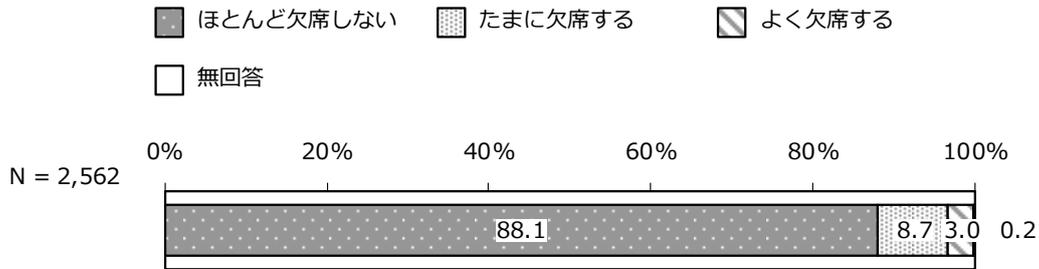


(2) 普段の生活について（通学している人、通学しながら働いている人）

① 学校の出欠状況

学校の出欠状況については、「ほとんど欠席しない」が 88.1%と最も高く、次いで「たまに欠席する」が 8.7%となっている。

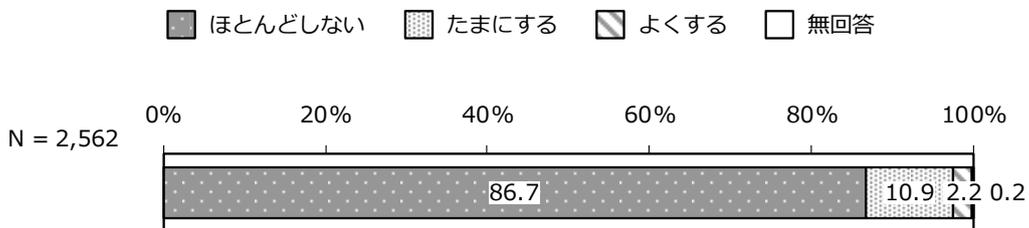
図表 205 学校の出欠状況



② 学校の遅刻や早退の状況

学校の遅刻や早退の状況については、「ほとんどしない」が 86.7%と最も高く、次いで「たまにする」が 10.9%となっている。

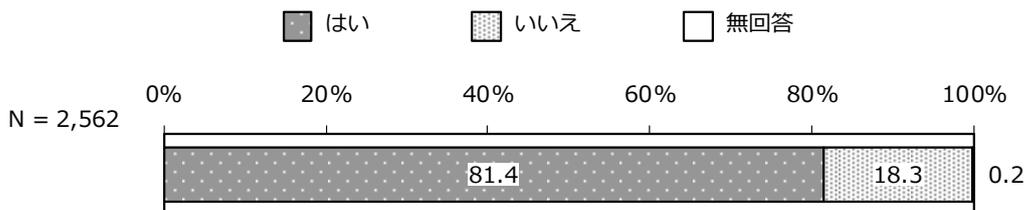
図表 206 学校の遅刻や早退の状況



③ 放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、「はい（塾や習い事、スポーツクラブなどをしている）」が 81.4%、「いいえ（塾や習い事、スポーツクラブなどをしていない）」が 18.3%となっている。

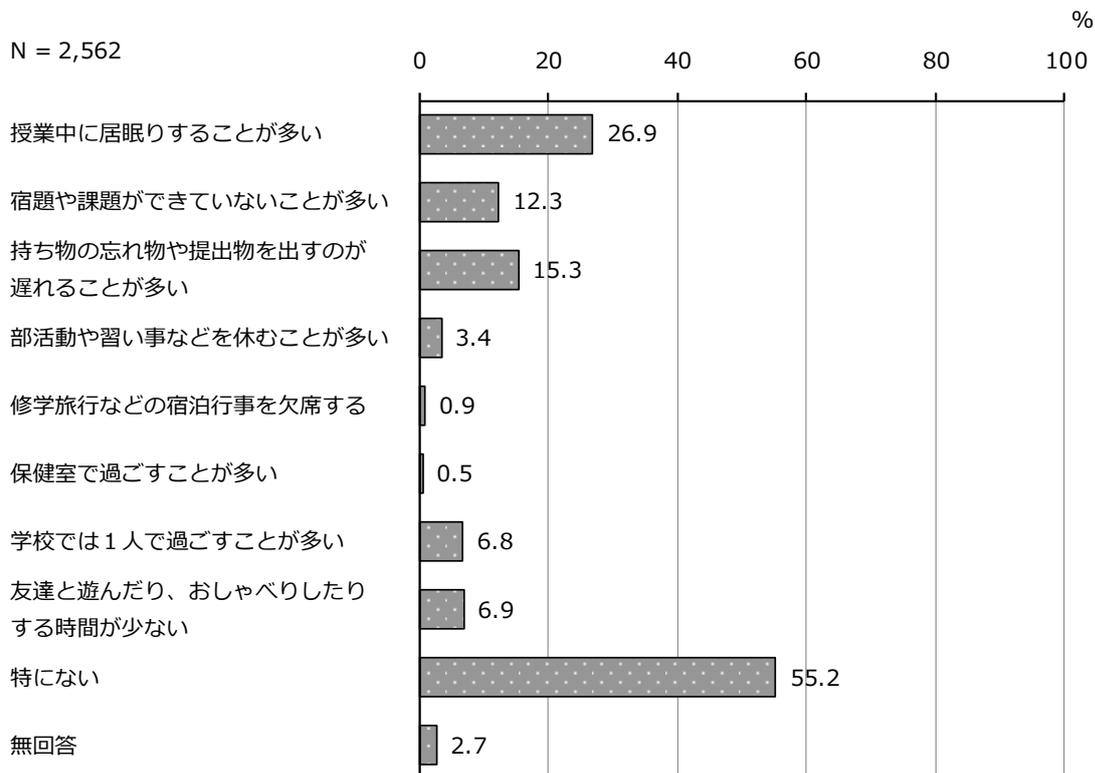
図表 207 放課後の活動の状況



④ 普段の学校生活などであてはまること

普段の学校生活などであてはまることについては、「特にない」が 55.2%と最も高くなっている。それ以外では、「授業中に居眠りすることが多い」(26.9%)、「持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い」(15.3%)、「宿題や課題ができていないことが多い」(12.3%) が、ほかと比べて高くなっている。

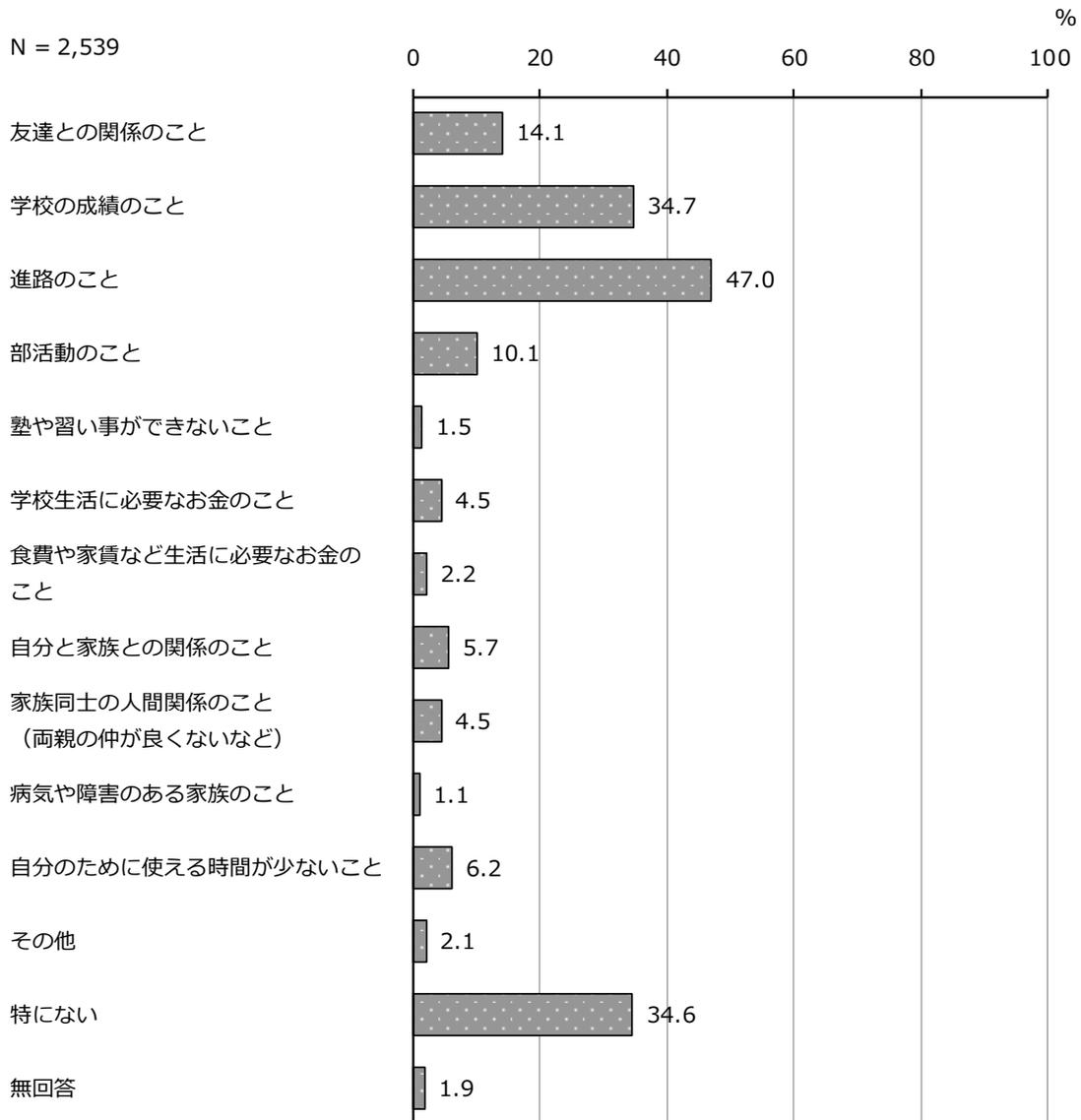
図表 208 普段の学校生活などであてはまること（複数回答）



⑤現在の悩みや困りごと（通学している人のみ）

現在の悩みや困りごとについては、「進路のこと」が47.0%と最も高く、次いで「学校の成績のこと」が34.7%、「特にない」が34.6%となっている。

図表 209 現在の悩みや困りごと（通学している人のみ）（複数回答）

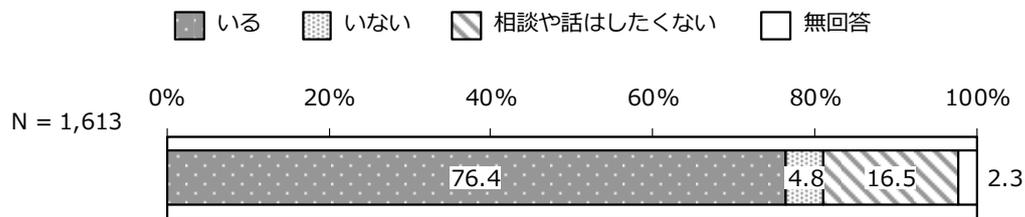


(補足) その他の自由記述：受験や勉強について、気持ちの浮き沈みが激しい、自分の性別に関する考え等

⑥悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（通学している人のみ）

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が76.4%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」が16.5%となっている。

図表 210 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（通学している人のみ）

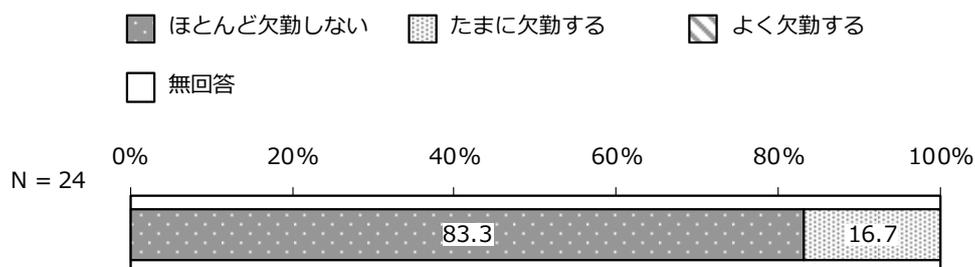


(3) 普段の生活について（働いている人、通学しながら働いている人）

①仕事の欠勤の状況

仕事の欠勤の状況については、「ほとんど欠勤しない」が 83.3%と最も高く、次いで「たまに欠勤する」が 16.7%となっている。

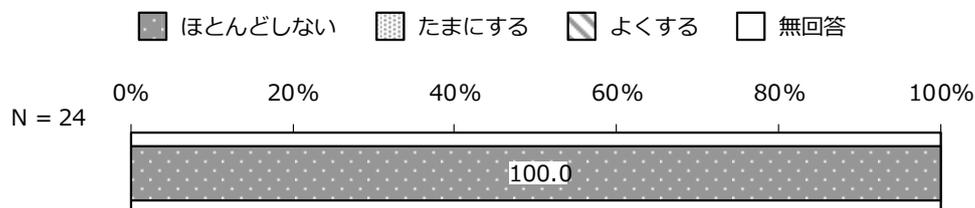
図表 211 仕事の欠勤の状況



②仕事の遅刻や早退の状況

仕事の遅刻や早退の状況については、「ほとんどしない」が 100.0%となっている。

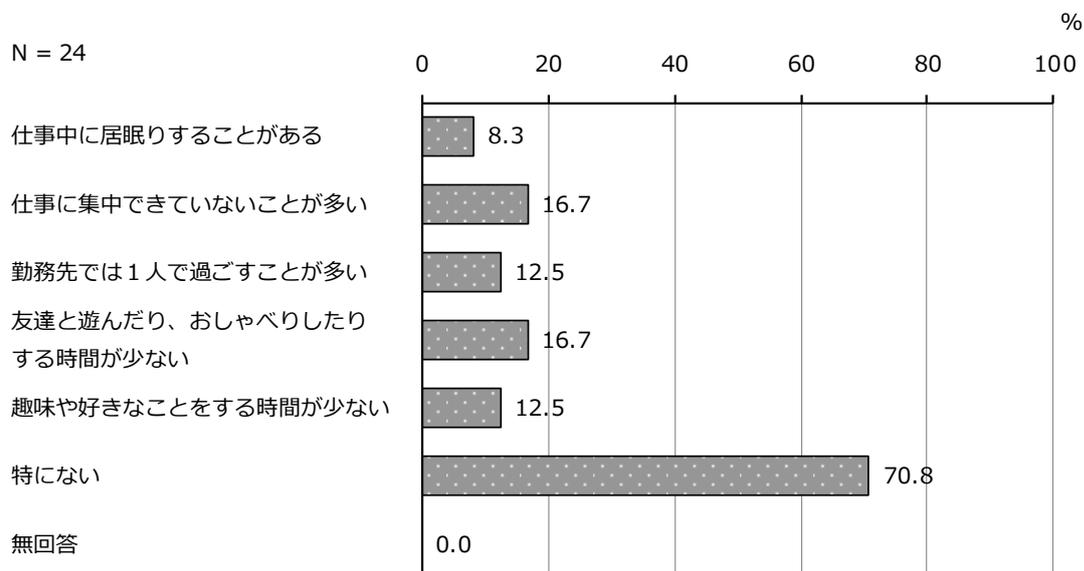
図表 212 仕事の遅刻や早退の状況



③ 普段の生活などであてはまること

普段の生活などであてはまることについては、「特にない」が70.8%と最も高くなっている。それ以外では、「仕事に集中できていないことが多い」、「友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」が16.7%と、ほかと比べて高くなっている。

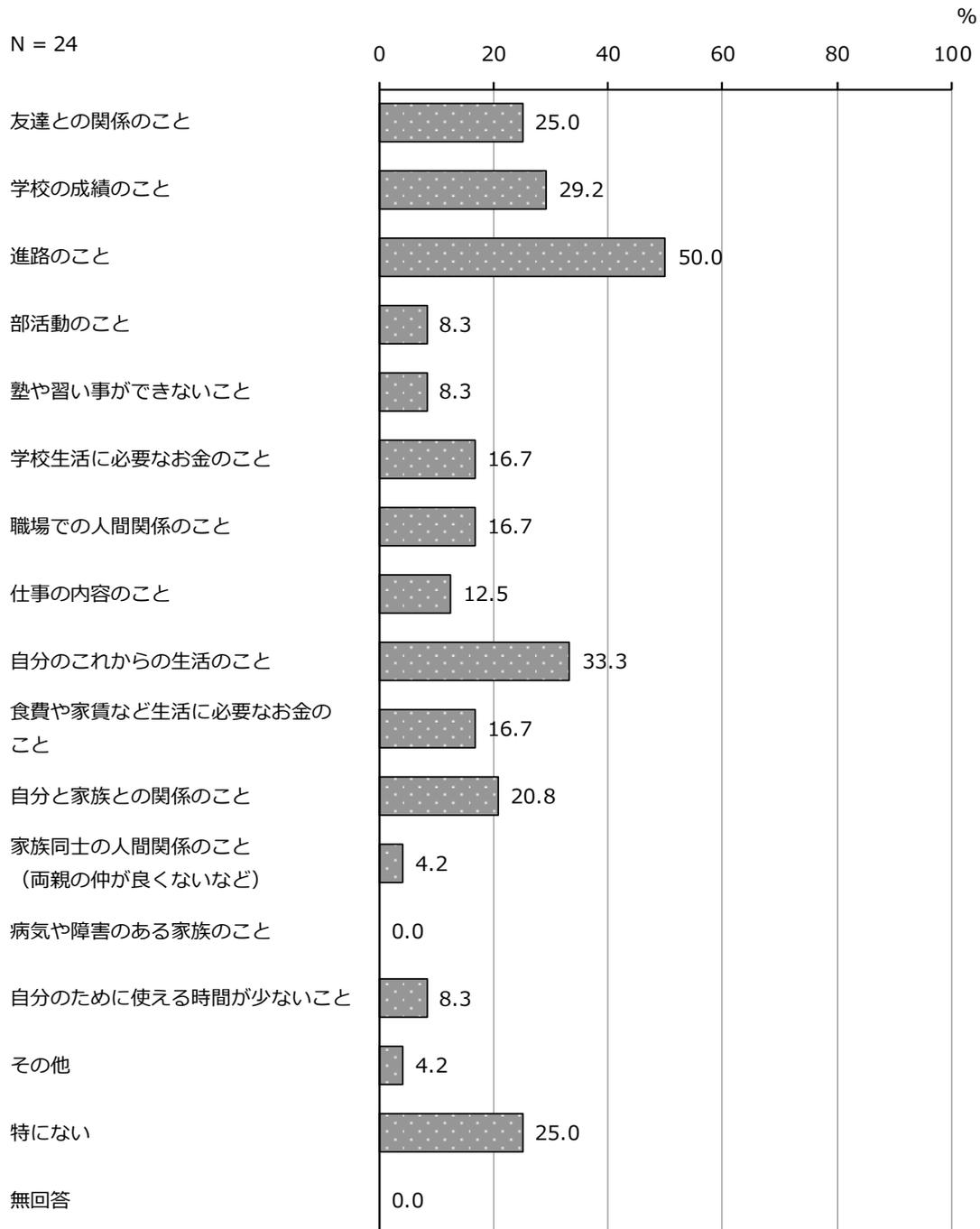
図表 213 普段の生活などであてはまること（複数回答）



④現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、「進路のこと」が 50.0%と最も高く、次いで「自分のこれからの生活のこと」が 33.3%、「学校の成績のこと」が 29.2%となっている。

図表 214 現在の悩みや困りごと（複数回答）

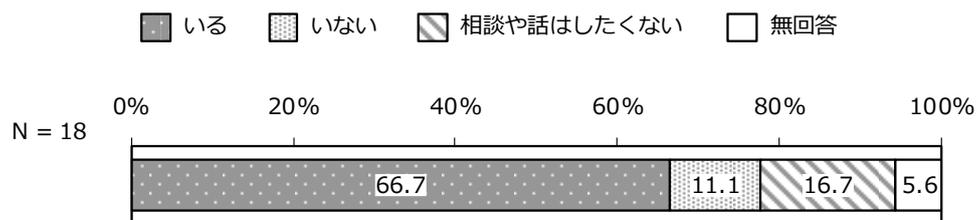


(補足) その他の自由記述：回答はなかった

⑤悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が66.7%と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」が16.7%、「いない」が11.1%となっている。

図表 215 悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

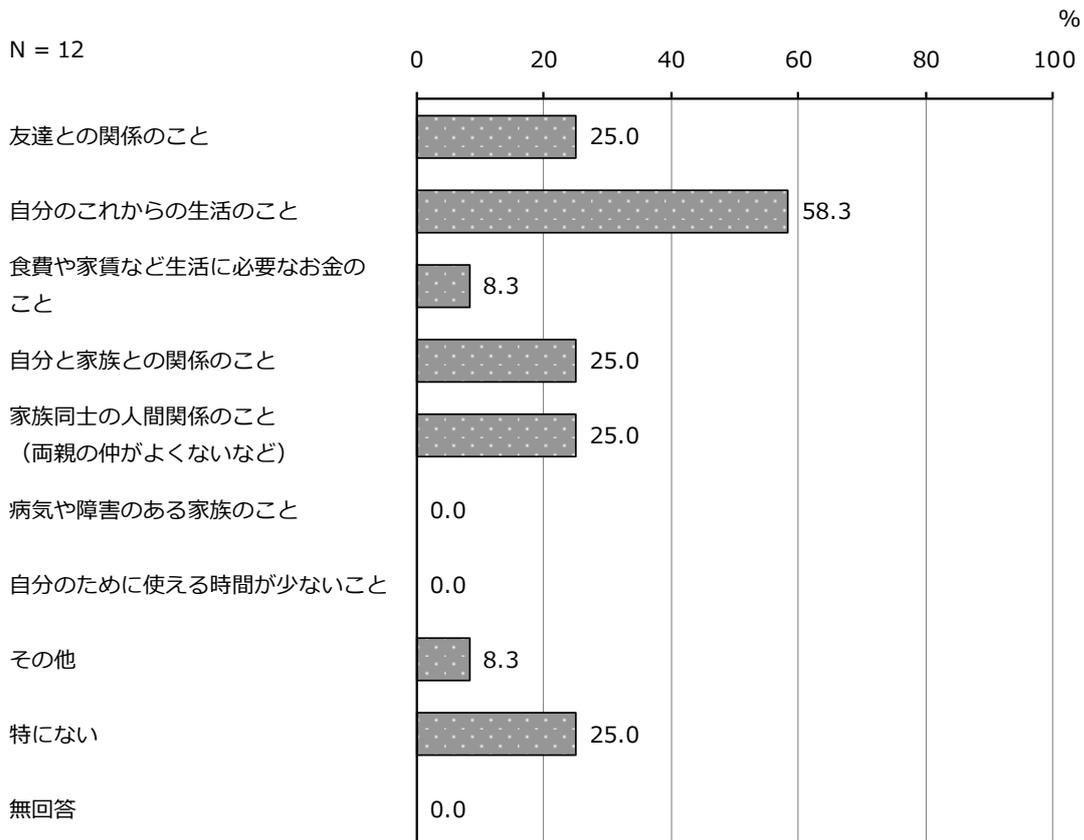


(4) 普段の生活について（家で過ごしている人）

①現在の悩みや困りごと

現在の悩みや困りごとについては、「自分のこれからの生活のこと」が 58.3%と最も高くなっている。それ以外では、「友達との関係のこと」、「自分と家族との関係のこと」、「家族同士の人間関係のこと（両親の仲がよくないなど）」、「特にない」が 25.0%と、ほかと比べて高くなっている。

図表 216 現在の悩みや困りごと（複数回答）



（補足） その他の自由記述：回答はなかった

②悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

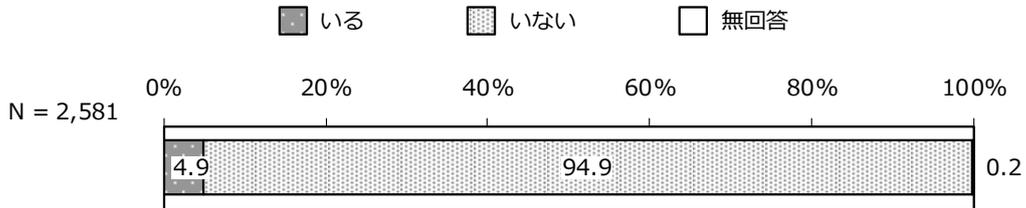
何らかの悩みや困りごとがあると回答した人に、相談相手・話を聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が 7 件、「いない」が 2 件となっている。

(5) 家庭や家族のことについて

①世話をしている家族の有無

世話をしている家族の有無については、「いる」が4.9%、「いない」が94.9%となっている。

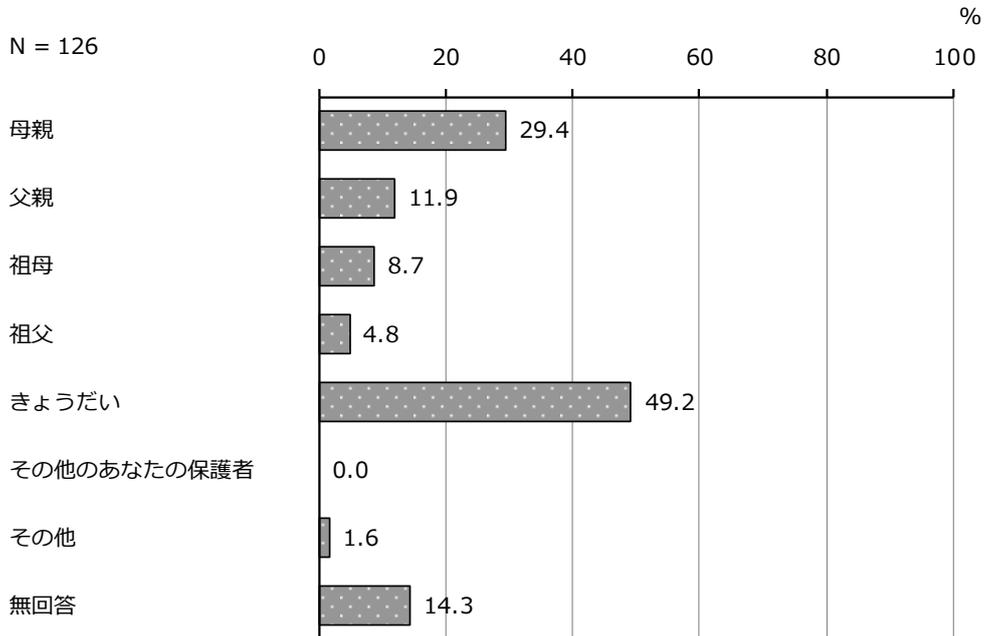
図表 217 世話をしている家族の有無



②世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、「きょうだい」が49.2%と最も高く、次いで「母親」が29.4%、「父親」が11.9%となっている。

図表 218 世話を必要としている家族（複数回答）



(補足) その他の自由記述：ペット等

③世話の理由

世話を必要としている家族ごとに、世話の理由について聞いたところ、「母親」では「その他」、「父親」では「わからない」が最も高くなっている。また、「祖母」、「祖父」では「高齢のため」が最も高く、「きょうだい」では「幼いため」が最も高くなっている。

図表 219 世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	高齢のため	幼いため	認知症のため	障害があるため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	こころの病気のため（依存症を除く）	抱えてやめられず生活に問題を抱えている状態	依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず生活に問題を抱えている状態）	その他の病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
母親	37	5.4	-	2.7	2.7	13.5	2.7	8.1	8.1	29.7	16.2	13.5	
父親	15	6.7	-	-	13.3	6.7	-	-	13.3	20.0	26.7	13.3	
祖母	11	90.9	-	27.3	9.1	18.2	-	9.1	-	9.1	-	-	
祖父	6	66.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	16.7	-	
きょうだい	62	-	64.5	-	17.7	-	1.6	-	3.2	6.5	9.7	-	
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	2	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	

（補足）その他の自由記述：母親が忙しいから、一時的な怪我のため、母のストレス等

④世話を一緒にしている人

世話を必要としている家族ごとに、世話を一緒にしている人について聞いたところ、全体的に「母親」が高くなっている。一方、世話を必要としている家族が「母親」では「きょうだい」が最も高くなっている。

図表 220 世話を一緒にしている人（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分のみ	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	福祉サービス（ヘルパーなど）を利用	その他のあなたの保護者	その他	無回答
母親	37	27.0	-	27.0	5.4	-	29.7	10.8	-	2.7	2.7	13.5
父親	15	40.0	40.0	-	13.3	-	20.0	-	6.7	-	-	13.3
祖母	11	-	81.8	81.8	-	36.4	36.4	9.1	45.5	27.3	-	-
祖父	6	-	66.7	66.7	66.7	-	16.7	-	16.7	16.7	-	-
きょうだい	62	11.3	74.2	56.5	17.7	9.7	40.3	8.1	8.1	-	-	4.8
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	-	100.0	100.0	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-

(補足) その他の自由記述：従兄弟

⑤世話の内容

世話を必要としている家族ごとに、世話の内容について聞いたところ、「母親」、「父親」、「きょうだい」では、「家事」が最も高くなっている。一方、「祖母」、「祖父」では「見守り」が最も高くなっている。

図表 221 世話の内容（複数回答）

単位：%

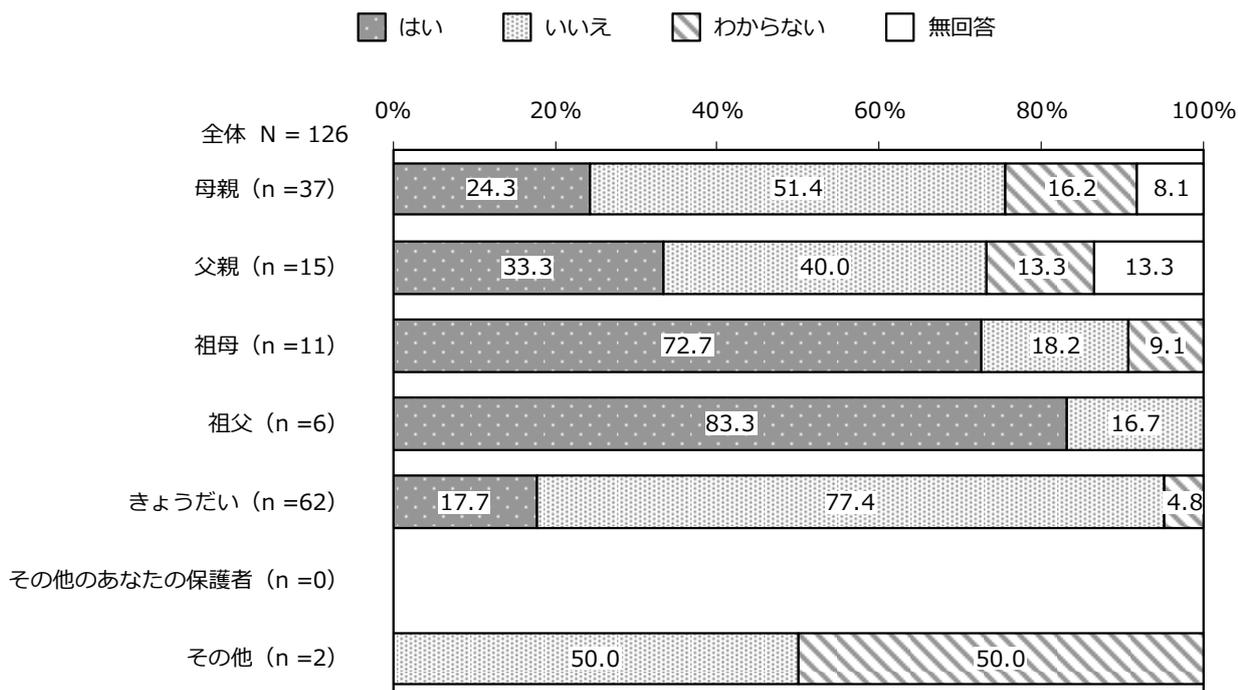
区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えて、支払いをしたりするなど）	渡したりするなど	薬の管理（薬を飲んでいるか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
母親	37	64.9	-	10.8	16.2	51.4	5.4	10.8	2.7	5.4	2.7	10.8	-	5.4	
父親	15	40.0	-	6.7	6.7	33.3	20.0	13.3	-	6.7	-	6.7	-	13.3	
祖母	11	54.5	-	9.1	45.5	36.4	63.6	-	9.1	27.3	-	-	9.1	-	
祖父	6	33.3	-	-	16.7	50.0	50.0	16.7	-	33.3	-	-	16.7	-	
きょうだい	62	48.4	45.2	38.7	29.0	14.5	46.8	3.2	-	1.6	-	-	4.8	3.2	
その他のあなたの保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	2	100.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	

（補足）その他の自由記述：転んだ時に起こす、養育費の工面等

⑥世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、「母親」、「父親」、「きょうだい」では「いいえ（利用していない）」が最も高く、「祖母」、「祖父」では「はい（利用している）」が最も高くなっている。

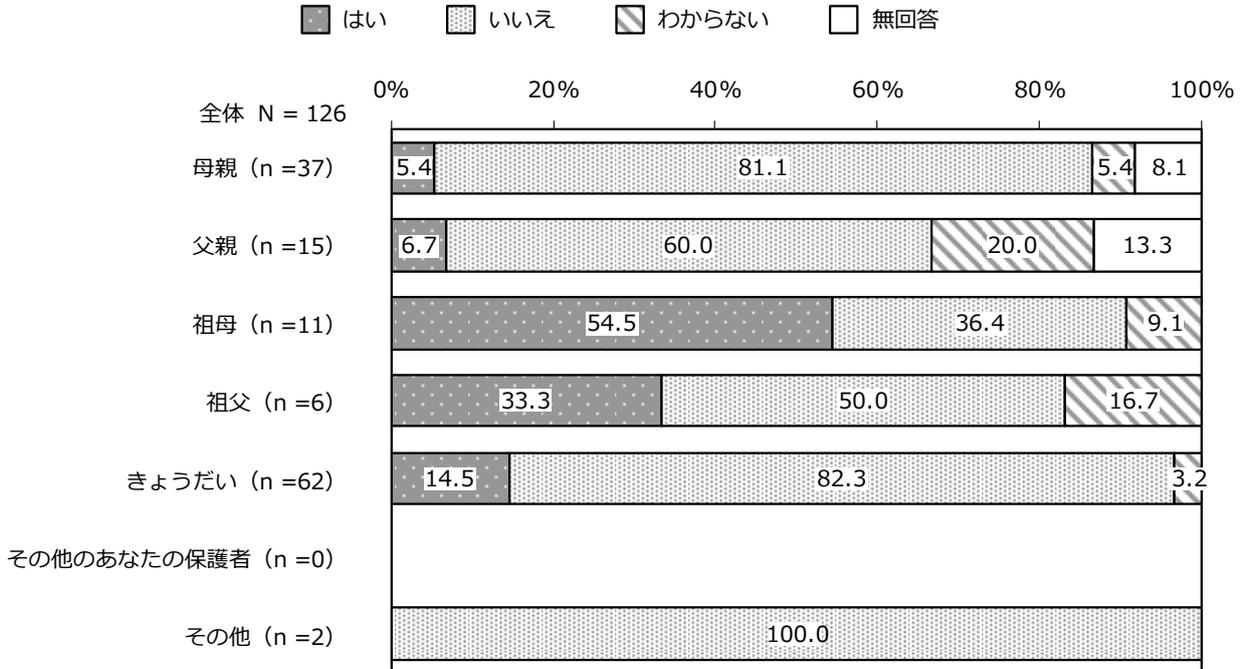
図表 222 世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無



⑦世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、全体的に「いいえ（利用していない）」が高くなっている。一方で、祖母では「はい（利用している）」が最も高くなっている。

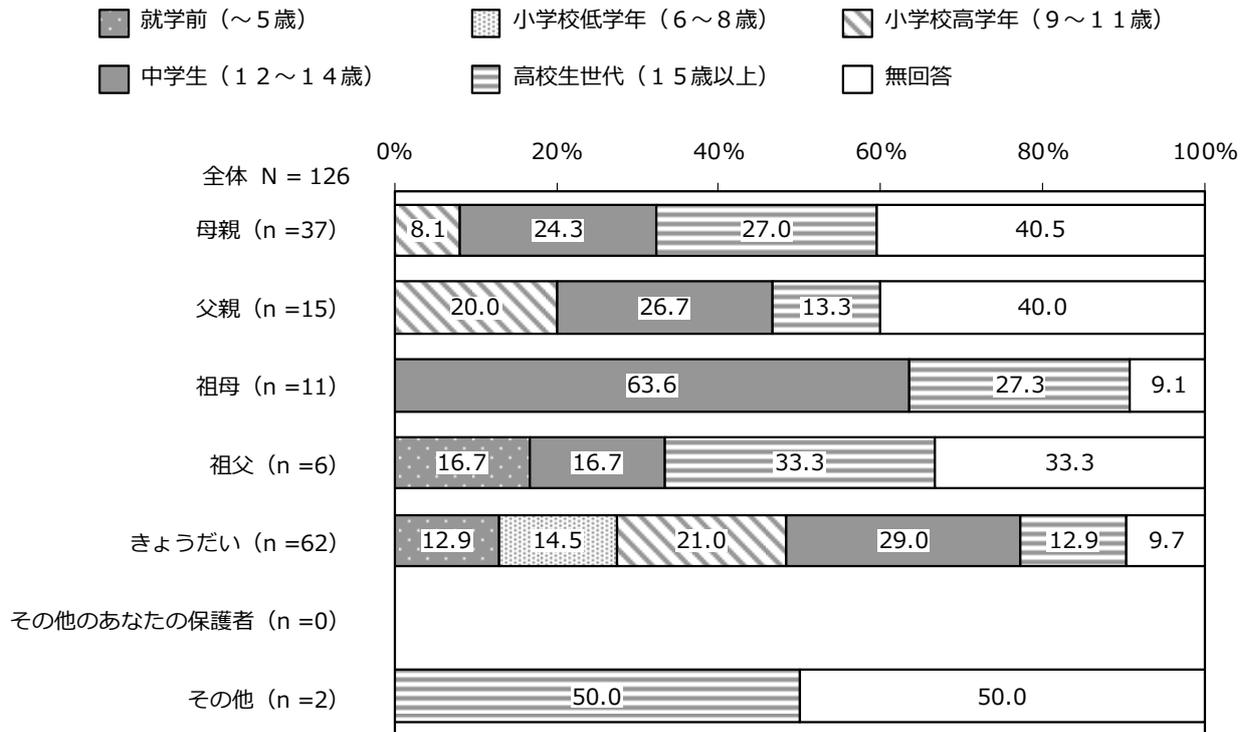
図表 223 世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



⑧世話を始めた年齢

世話を必要としている家族ごとに、世話を始めた年齢について聞いたところ、「父親」、「祖母」、「きょうだい」で「中学生（12～14歳）」が最も高くなっている。

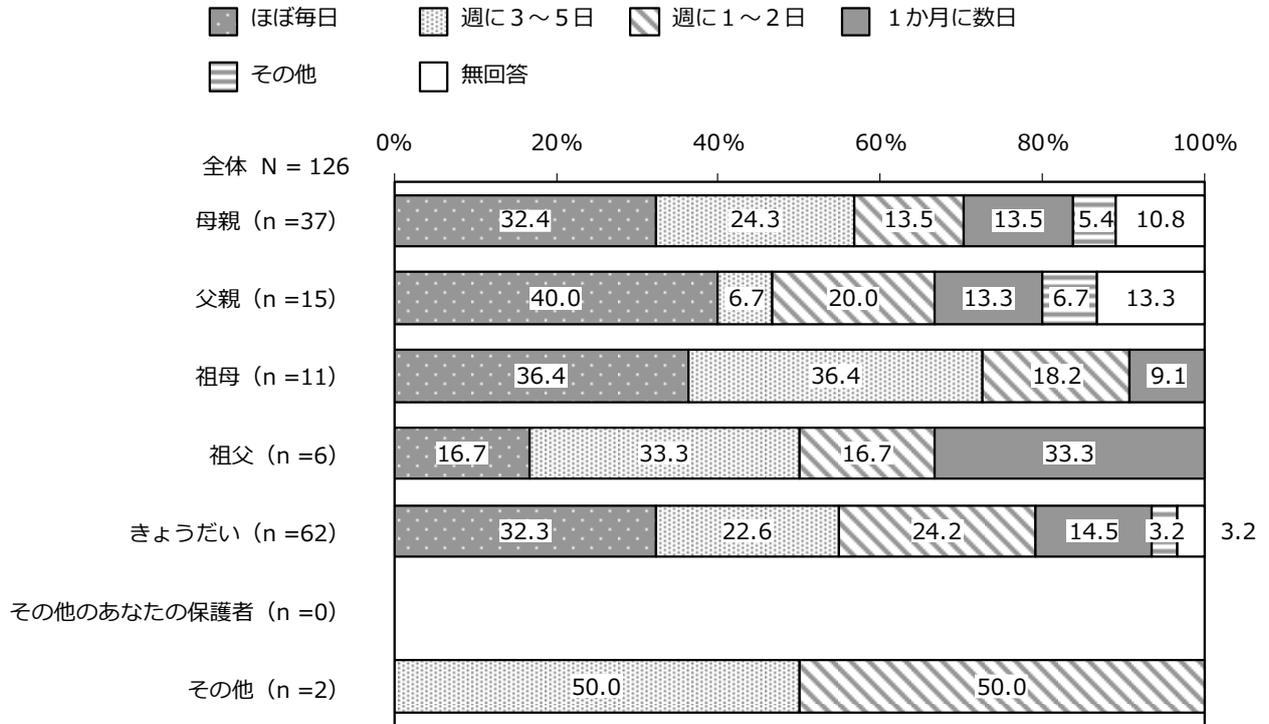
図表 224 世話を始めた年齢



⑨世話をしている頻度

世話を必要としている家族ごとに、世話をしている頻度について聞いたところ、「母親」、「父親」、「祖母」、「きょうだい」で「ほぼ毎日」が最も高くなっている。

図表 225 世話をしている頻度



⑩平日 1日あたりの世話に費やす時間

世話を必要としている家族ごとに、平日 1日あたりの世話に費やす時間について聞いたところ、全体的に「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」が高くなっている。また、「4時間以上」が「きょうだい」で 6.5%となっている。

図表 226 平日 1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数（件）	0時間（平日はお世話をしていない）	1時間～2時間未満（1時間未満も含む）	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答	平均時間（時間）
母親	37	5.4	48.6	10.8	5.4	—	29.7	1.25 時間
父親	15	—	60.0	13.3	—	—	26.7	1.23 時間
祖母	11	—	90.9	—	9.1	—	—	1.11 時間
祖父	6	16.7	50.0	—	—	—	33.3	0.75 時間
きょうだい	62	3.2	56.5	16.1	11.3	6.5	6.5	1.85 時間
その他のあなたの保護者	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	50.0	50.0	—	—	—	—	0.50 時間

⑪休日 1日あたりの世話に費やす時間

世話を必要としている家族ごとに、休日 1日あたりの世話に費やす時間について聞いたところ、全体的に「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」が高くなっている。また、「6時間以上」が「母親」で 2.7%、「祖母」で 9.1%、「きょうだい」で 9.7%となっている。

図表 227 休日 1日あたりの世話に費やす時間

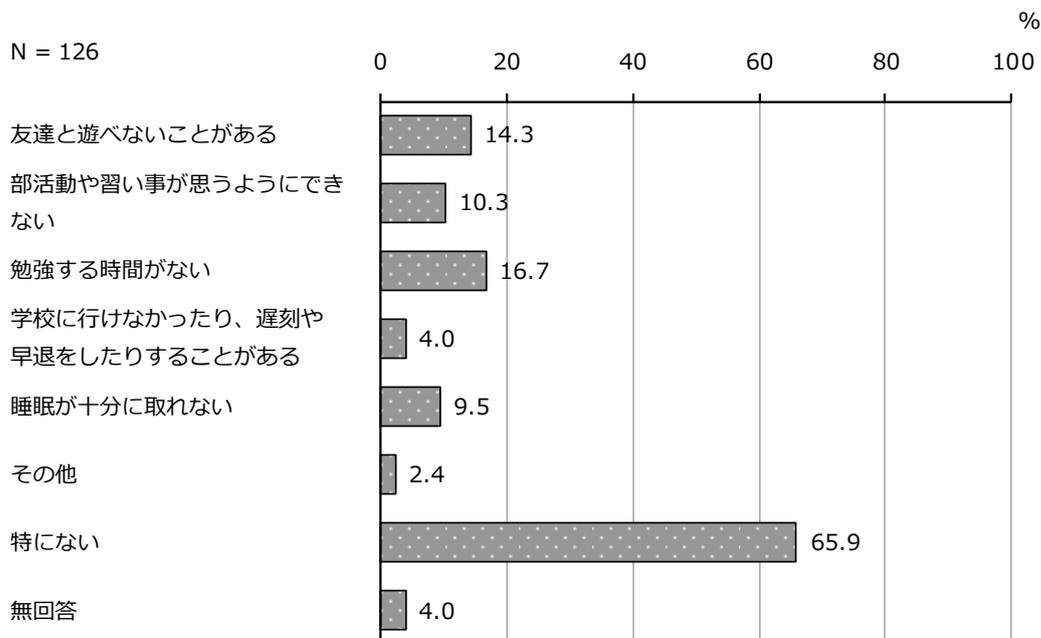
単位：%

区分	回答者数（件）	0時間（休日はお世話をしていない）	1時間～2時間未満（1時間未満も含む）	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	平均時間（時間）
母親	37	5.4	35.1	13.5	5.4	2.7	—	2.7	35.1	1.79 時間
父親	15	20.0	33.3	6.7	6.7	6.7	—	—	26.7	1.32 時間
祖母	11	—	63.6	18.2	—	9.1	—	9.1	—	1.85 時間
祖父	6	16.7	50.0	—	—	—	—	—	33.3	0.75 時間
きょうだい	62	16.1	25.8	19.4	12.9	3.2	4.8	9.7	8.1	3.03 時間
その他のあなたの保護者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0	1.00 時間

⑫世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、「特にない」が65.9%と最も高くなっている。それ以外では、「勉強する時間がない」(16.7%)、「友達と遊べないことがある」(14.3%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 228 世話をすることによる生活への影響（複数回答）

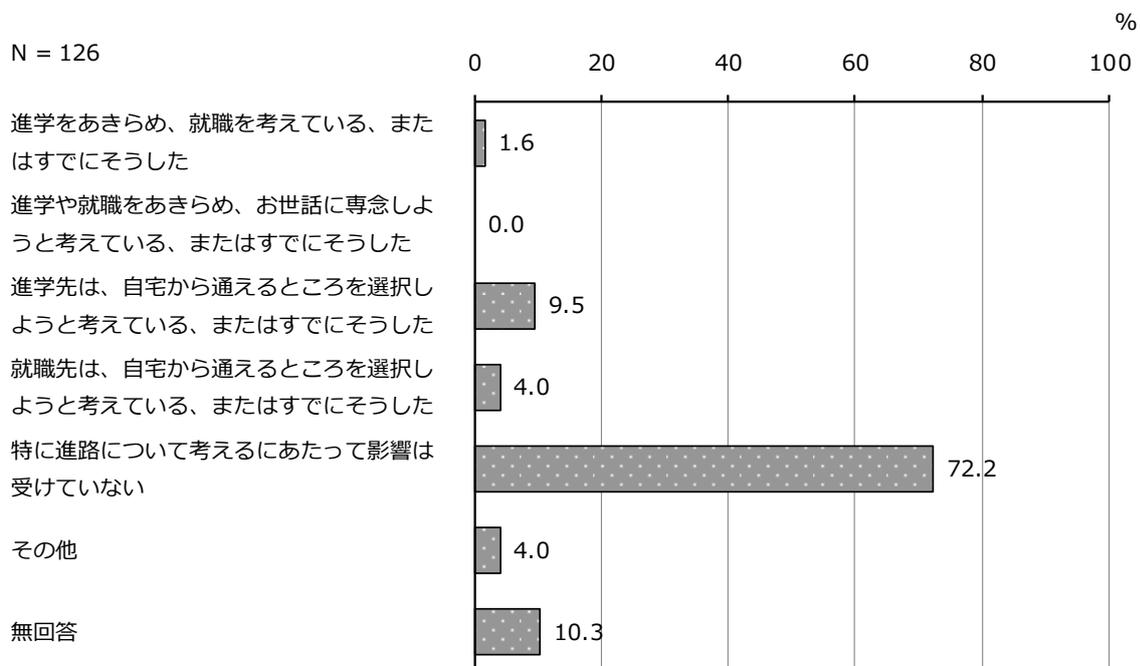


(補足) その他の自由記述：勉強をしている時にうるさい、精神的に辛い、自分の時間が確保できない等

⑬進路への影響

進路への影響については、「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」が72.2%と最も高くなっている。それ以外では、「進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした」(9.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 229 進路への影響（複数回答）

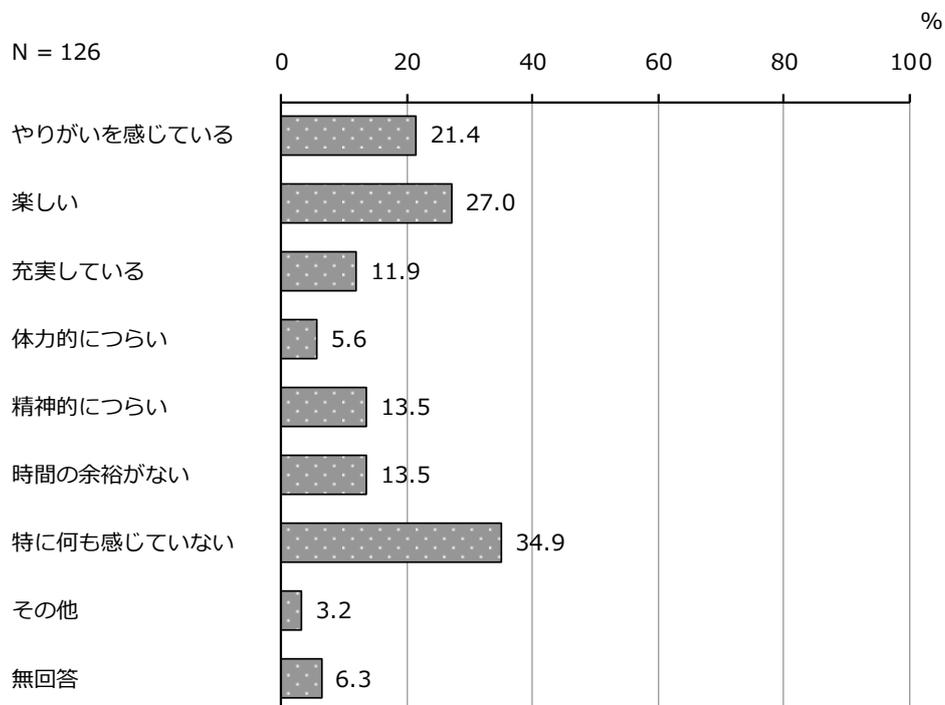


(補足) その他の自由記述：学費

⑭世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、「特に何も感じていない」が 34.9%と最も高く、次いで「楽しい」が 27.0%、「やりがいを感じている」が 21.4%となっている。

図表 230 世話をすることについて感じていること（複数回答）

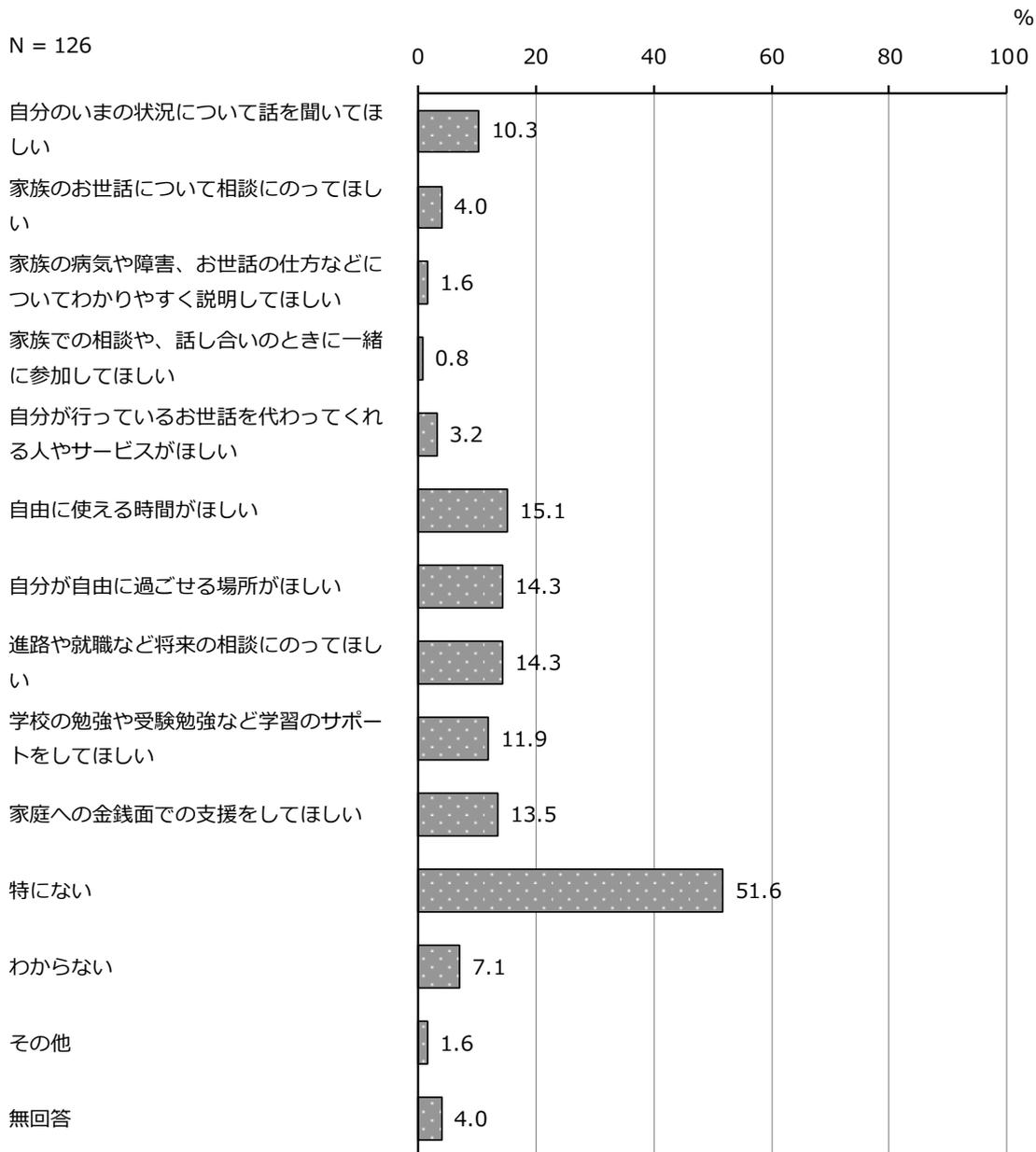


(補足) その他の自由記述：通訳を通して成長できたと思っている、たまにイライラする等

⑮学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、「特にない」が 51.6%と最も高くなっている。それ以外では、「自由に使える時間がほしい」(15.1%)、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」(14.3%)、「進路や就職など将来の相談にのってほしい」(14.3%)、「家庭へ金銭面での支援をしてほしい」(13.5%)が、ほかと比べて高くなっている。

図表 231 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

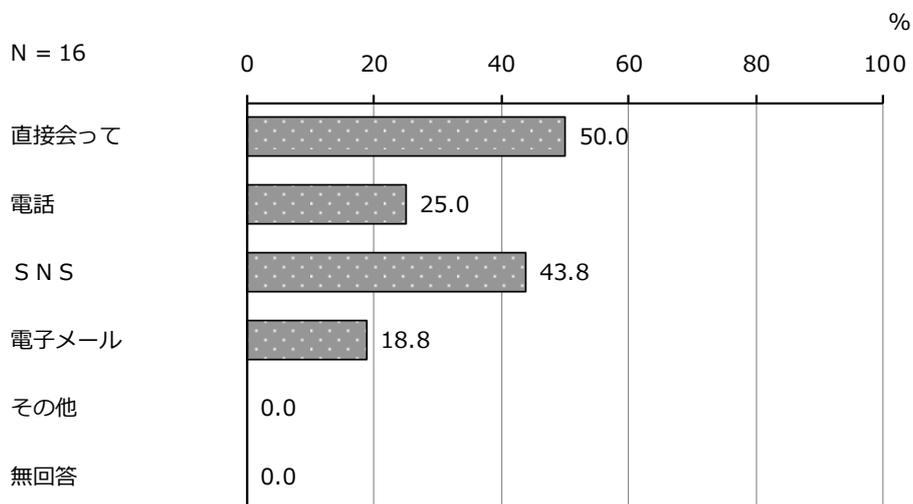


(補足) その他の自由記述：学費・生活費、個人にもお金の支援があればいい等

⑩希望する相談方法

「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、希望する相談方法について聞いたところ、「直接会って」が50.0%と最も高く、次いで「SNS」が43.8%、「電話」が25.0%となっている。

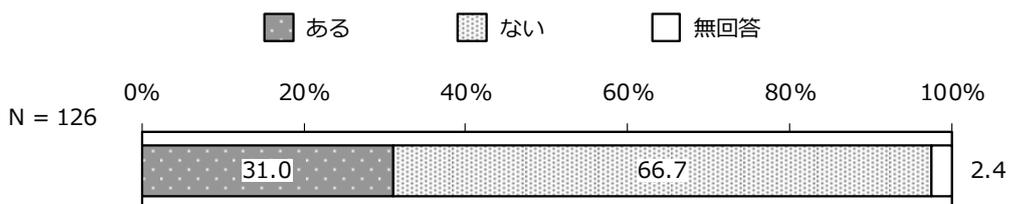
図表 232 希望する相談方法（複数回答）



⑪世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無は、「ある」が31.0%、「ない」が66.7%となっている。

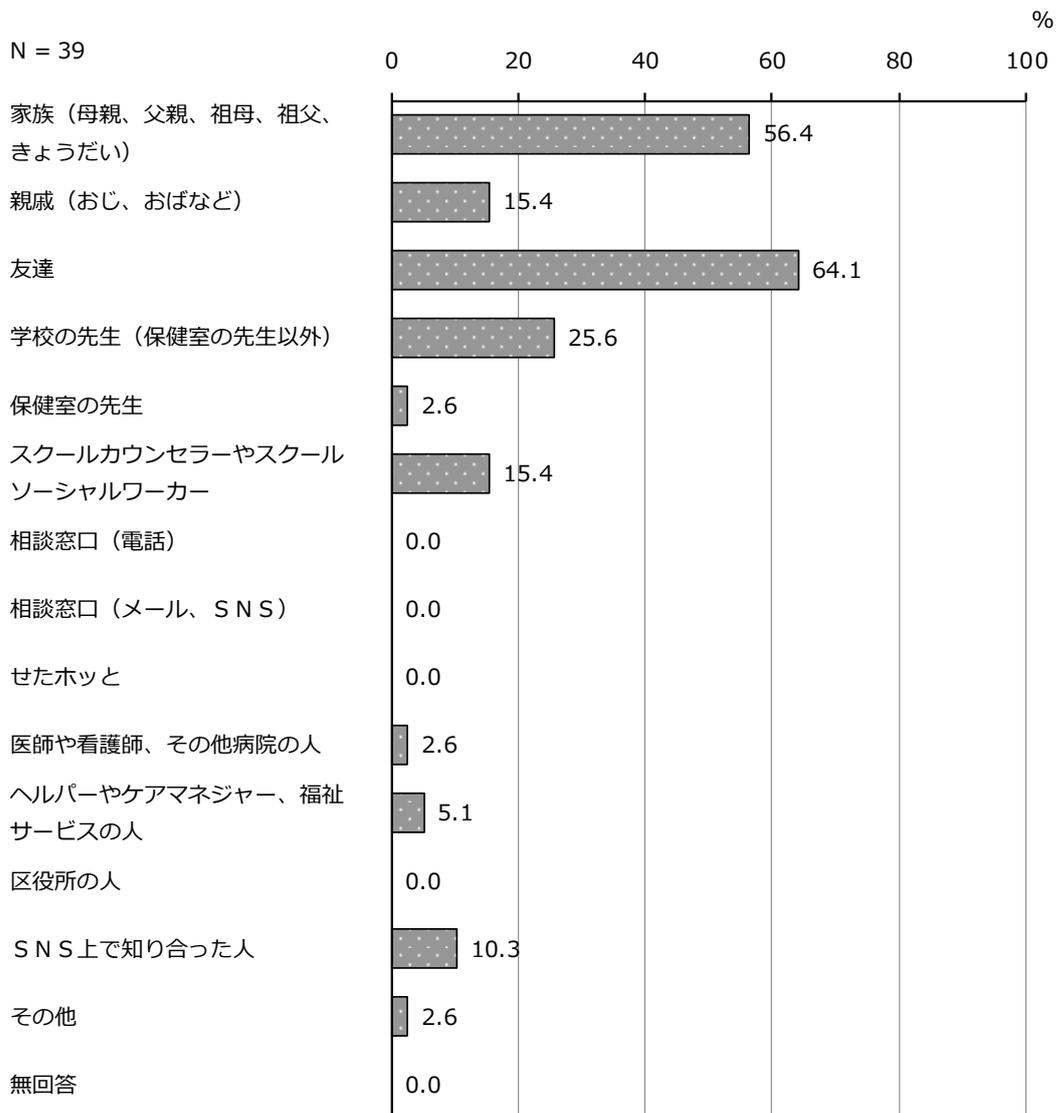
図表 233 世話について相談した経験の有無



⑱世話についての相談相手

世話について相談した経験があると回答した人に、世話についての相談相手を聞いたところ、「友達」が64.1%と最も高く、次いで「家族（母親、父親、祖母、祖父、きょうだい）」が56.4%となっている。それ以外では、「学校の先生（保健室の先生以外）」（25.6%）、「親戚（おじ、おばなど）」（15.4%）、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」（15.4%）が、ほかと比べて高くなっている。

図表 234 世話についての相談相手（複数回答）

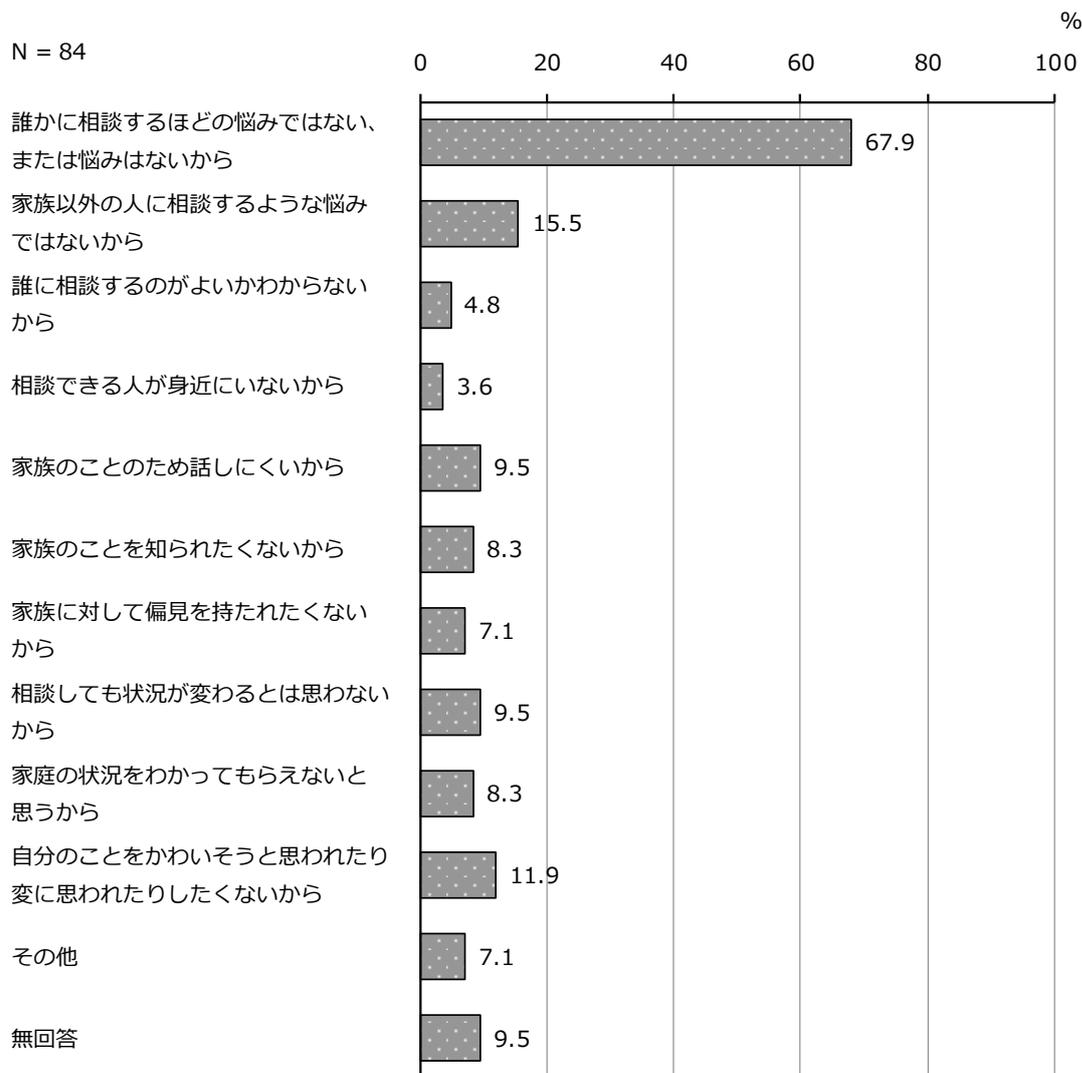


（補足）その他の自由記述：回答はなかった

⑱世話について相談したことがない理由

世話について相談した経験がないと回答した人に、その理由を聞いたところ、「誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから」が 67.9%と最も高くなっている。それ以外では、「家族以外の人に相談するような悩みではないから」(15.5%)、「自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから」(11.9%) が、ほかと比べて高くなっている。

図表 235 世話について相談したことがない理由（複数回答）

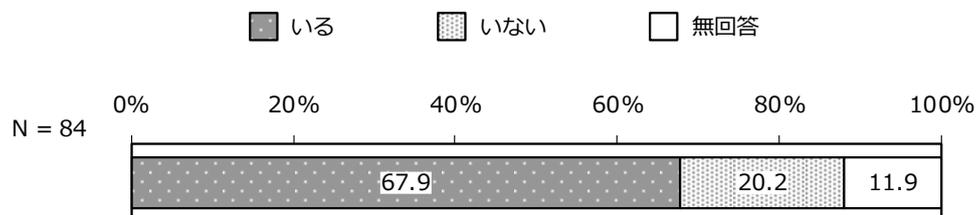


(補足) その他の自由記述：相談するほど辛くない、気をつかわれたくないから、なんとも思っていないから等

⑳世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話について相談した経験がないと回答した人に、世話の悩みについて聞いてくれる人の有無を聞いたところ、「いる」が67.9%、「いない」が20.2%となっている。

図表 236 世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

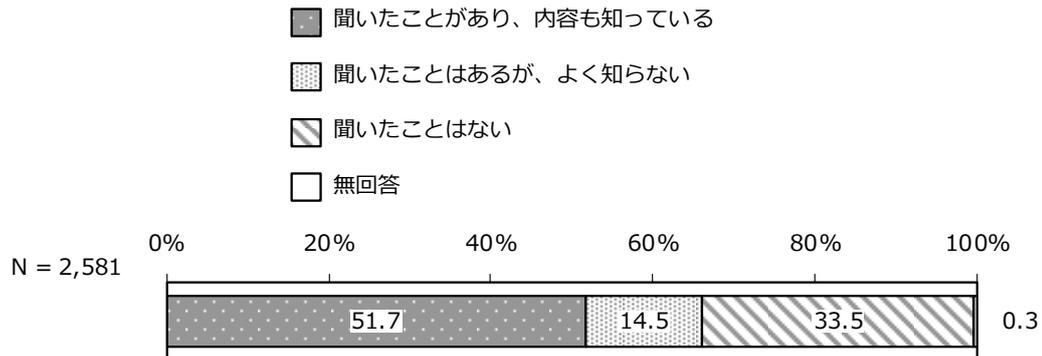


(6) ヤングケアラーについて

① 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

「ヤングケアラー」という言葉の認知度については、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 51.7% と最も高く、次いで「聞いたことはない」が 33.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が 14.5% となっている。

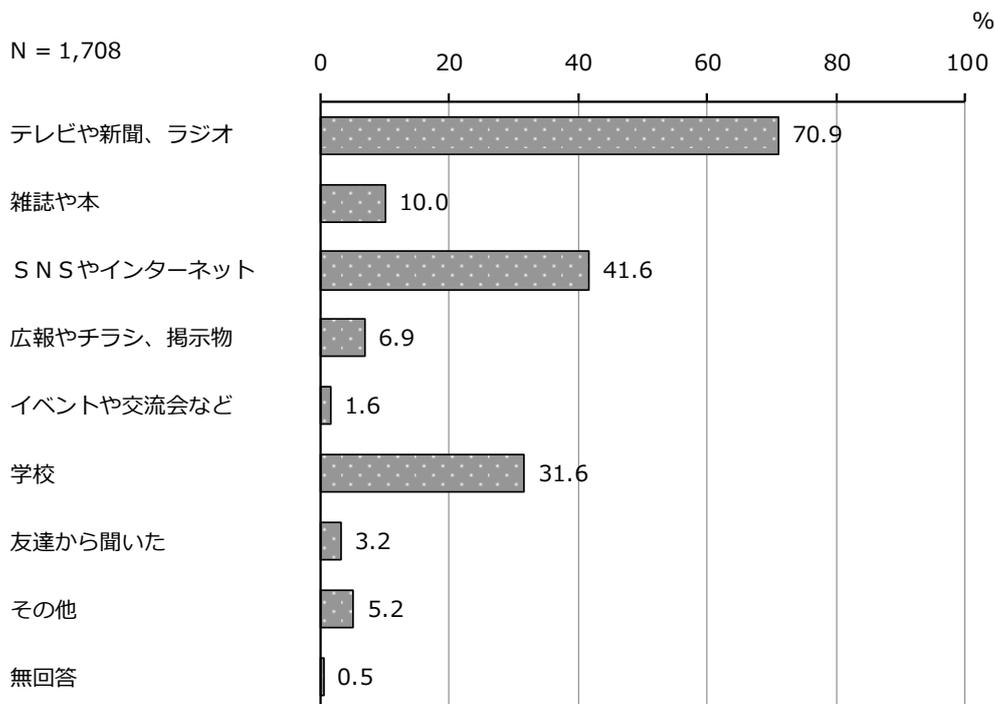
図表 237 「ヤングケアラー」という言葉の認知度



② 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか

「ヤングケアラー」という言葉を「聞いたことがあり、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した人に、どこで知ったか聞いたところ、「テレビや新聞、ラジオ」が 70.9% と最も高く、次いで「SNSやインターネット」が 41.6%、「学校」が 31.6% となっている。

図表 238 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか



(補足) その他の自由記述：学校で日本の社会問題を調べたため、親から、新聞で読んだ等

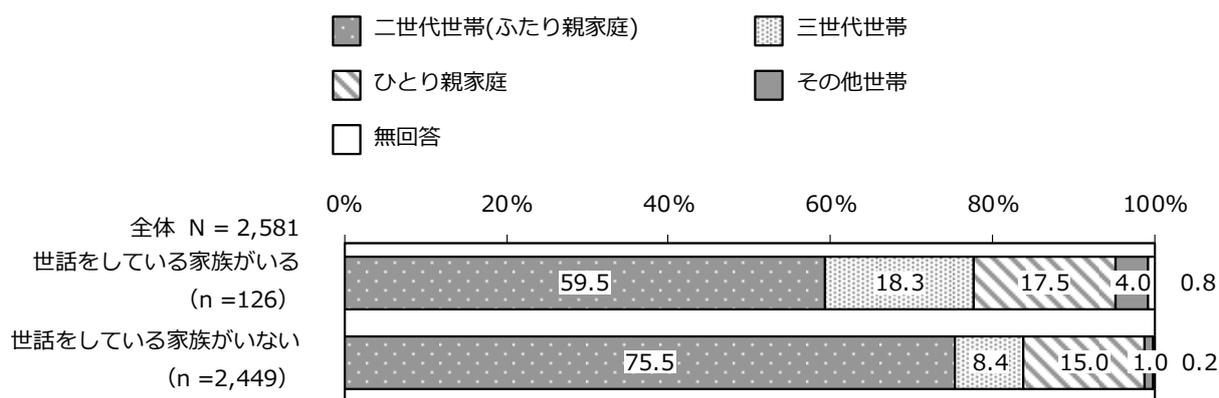
3. 追加分析

(1) 家族の世話の有無による学校生活等の状況

①家族の世話の有無×家族構成

家族構成については、世話をしている家族がいない場合、いる場合と比べて「二世帯世帯（ふたり親家庭）」の割合が高くなっている。また、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「三世帯世帯」の割合が高くなっている。

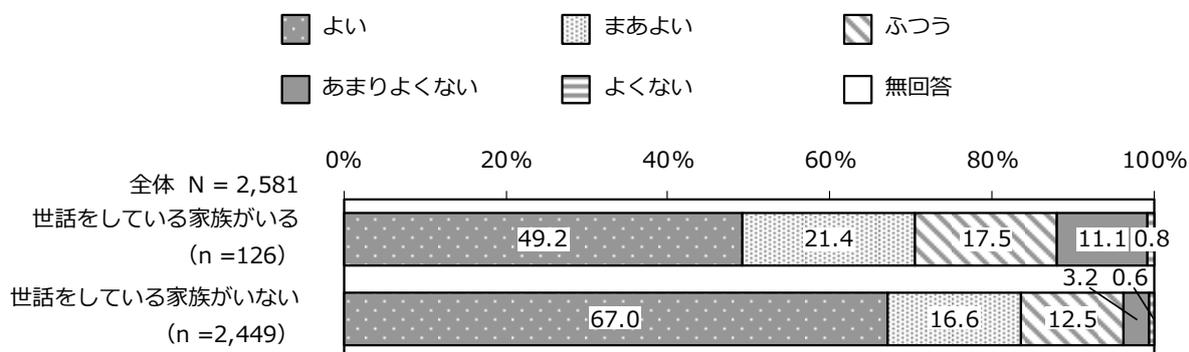
図表 239 家族の世話の有無×家族構成



②家族の世話の有無×健康状態

健康状態については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が低くなっている。

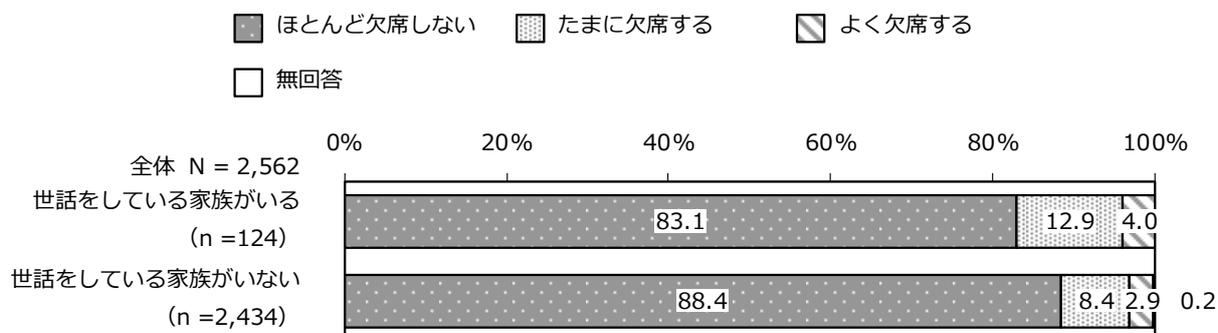
図表 240 家族の世話の有無×健康状態



③家族の世話の有無×学校の出欠状況

通学している人、通学しながら働いている人の学校の出欠状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「たまに欠席する」、「よく欠席する」の割合が高くなっている。
 なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、出勤状況は割愛する。

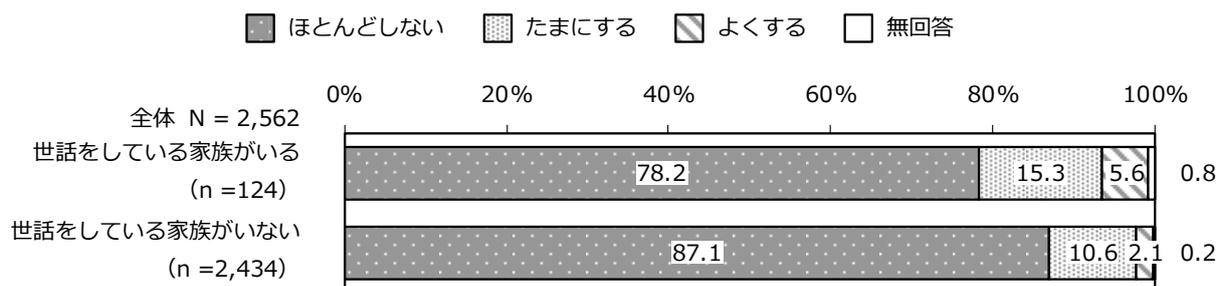
図表 241 家族の世話の有無×学校の出欠状況（通学している人、通学しながら働いている人）



④家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況

通学している人、通学しながら働いている人の学校の遅刻や早退の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「ほとんどしない」の割合が低くなっている。
 なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、仕事の遅刻や早退の状況は割愛する。

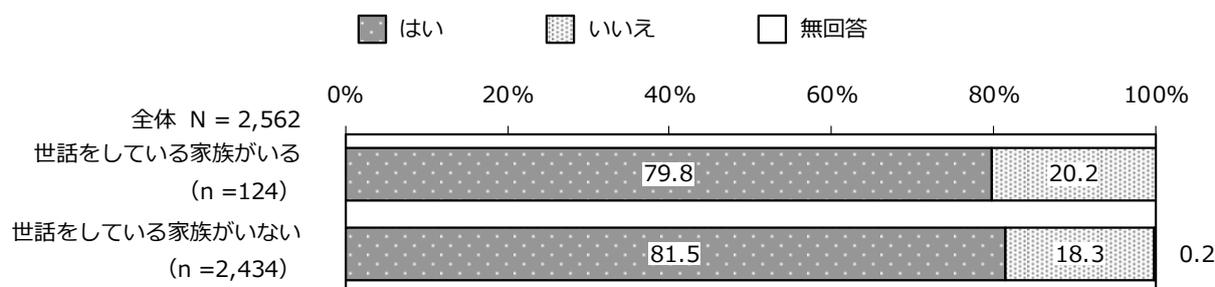
図表 242 家族の世話の有無×学校の遅刻や早退の状況（通学している人、通学しながら働いている人）



⑤家族の世話の有無×放課後の活動の状況

通学している人、通学しながら働いている人の放課後の活動の状況については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「いいえ（塾や習い事、スポーツクラブなどをしていない）」の割合が高くなっている。

図表 243 家族の世話の有無×放課後の活動の状況（通学している人、通学しながら働いている人）



⑥家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること

通学している人、通学しながら働いている人の普段の学校生活などであてはまることについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて、「授業中に居眠りすることが多い」、「宿題や課題ができていないことが多い」、「持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い」の割合が高く、「特にない」の割合が低くなっている。

図表 244 家族の世話の有無×普段の学校生活などであてはまること（通学している人、通学しながら働いている人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い	部活動や習い事などを休むことが多い	欠席する	修学旅行などの宿泊行事を	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	124	33.1	17.7	20.2	4.0	0.8	0.8	6.5	9.7	46.8	0.8	
世話をしている家族がいない	2,434	26.5	12.0	15.1	3.3	0.9	0.5	6.7	6.7	55.7	2.8	

⑦家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと

通学している人の現在の悩みや困りごとについては、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「その他」、「特にない」を除くすべての項目で回答割合が高く、特に「自分と家族との関係のこと」、「家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）」、「病気や障害のある家族のこと」が高くなっている。

家で過ごしている人の現在の悩みや困りごとは、有効回答数が少ないため、参考として掲載する。また、通学しながら働いている人、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、現在の悩みや困りごとは割愛する。

図表 245 家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと（通学している人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達との関係のこと	学校の成績のこと	進路のこと	部活動のこと	塾や習い事ができないこと	学校生活に必要なお金のこと	食費や家賃など生活に必要なお金のこと
世話をしている家族がいる	124	20.2	39.5	56.5	16.9	6.5	9.7	8.9
世話をしている家族がいない	2,411	13.7	34.5	46.5	9.8	1.2	4.2	1.8

区分	自分と家族との関係のこと	家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	15.3	14.5	8.1	12.1	3.2	19.4	2.4
世話をしている家族がいない	5.2	4.0	0.7	5.9	2.1	35.4	1.8

図表 246 家族の世話の有無×現在の悩みや困りごと（家で過ごしている人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達との関係のこと	自分のこれからの生活のこと	食費や家賃など生活に必要なお金のこと	自分と家族との関係のこと	家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
世話をしている家族がいる	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-
世話をしている家族がいない	10	30.0	60.0	10.0	30.0	30.0	-	-	-	30.0	-

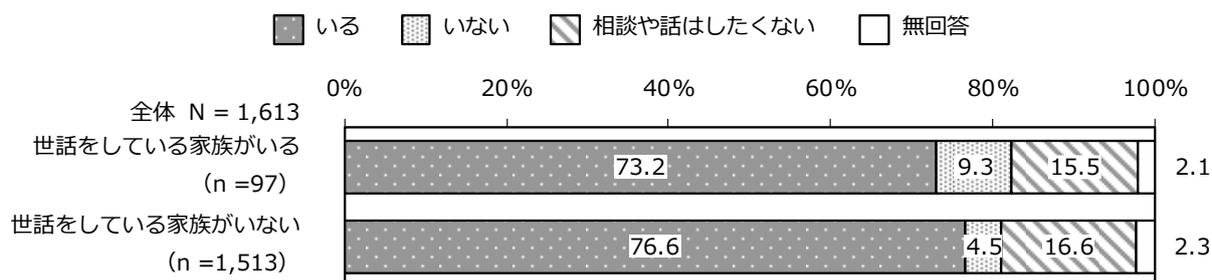
⑧家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無

悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無については、世話をしている家族がいる場合、いない場合と比べて「(相談相手が) いない」の割合が高くなっている。

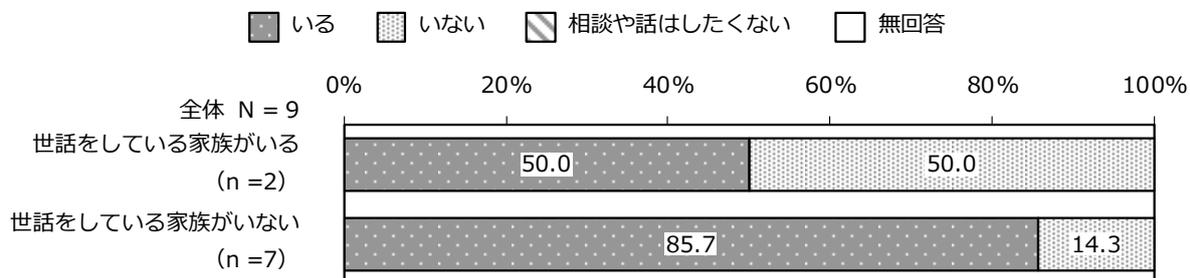
家で過ごしている人の相談相手の有無では、有効回答数が少ないため、参考として掲載する。

なお、通学しながら働いている人、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、相談相手の有無は割愛する。

図表 247 家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（通学している人）



図表 248 家族の世話の有無×悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無（家で過ごしている人）



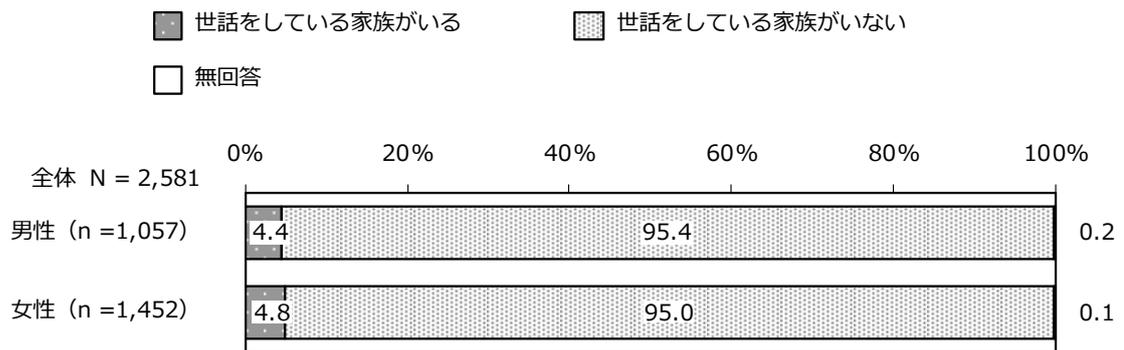
(2) 性別による世話の状況の違い

※性別について、「その他」、「答えない」、「無回答」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①性別×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、性別による大きな差異はみられない。

図表 249 性別×家族の世話の有無



②性別×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて、「きょうだい」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「母親」、「父親」、「祖母」の割合が高くなっている。

図表 250 性別×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	保護者 その他のあなたの	その他	無回答
男性	47	14.9	8.5	4.3	4.3	53.2	-	2.1	23.4
女性	70	40.0	15.7	10.0	4.3	47.1	-	-	8.6

③性別×世話の内容

世話の内容については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「家事」、「感情面のサポート」の割合が高くなっている。

図表 251 性別×世話の内容（複数回答）

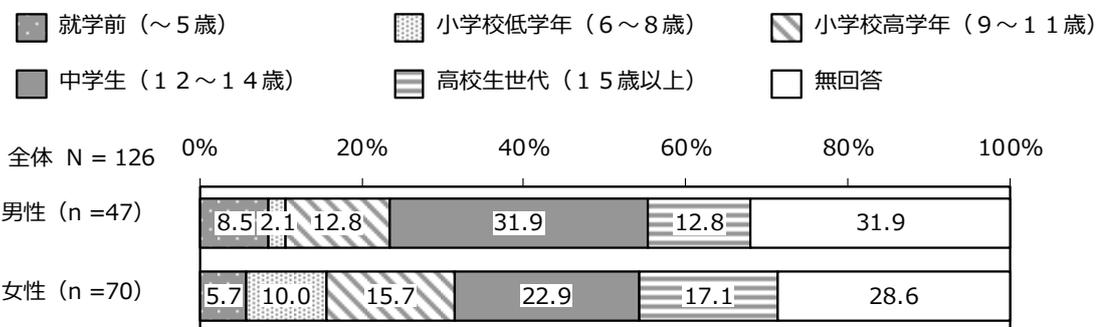
単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えて、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいるか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
男性	47	34.0	27.7	23.4	21.3	19.1	29.8	2.1	-	-	-	-	4.3	27.7
女性	70	57.1	21.4	18.6	22.9	32.9	30.0	8.6	2.9	12.9	1.4	5.7	4.3	10.0

④性別×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「中学生（12～14歳）」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「小学校低学年（6～8歳）」、「高校生世代（15歳以上）」の割合が高くなっている。

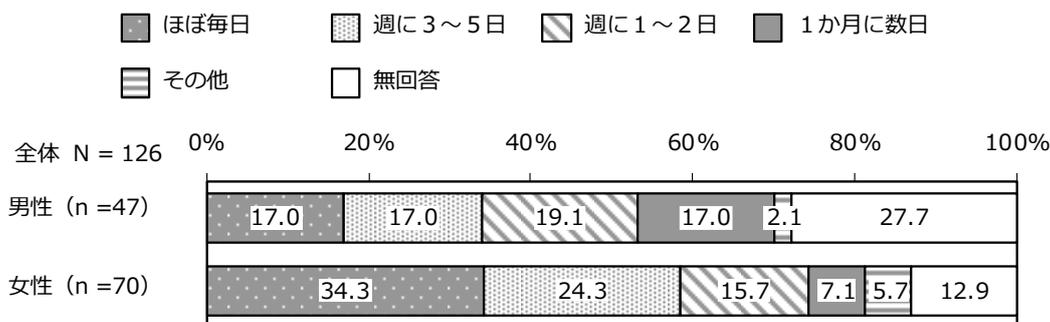
図表 252 性別×世話を始めた年齢



⑤性別×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて、「1か月に数日」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「ほぼ毎日」、「週に3～5日」の割合が高くなっている。

図表 253 性別×世話をしている頻度



⑥性別×平日1日あたりの世さに費やす時間

平日1日あたりの世さに費やす時間については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて、「2時間～3時間未満」、「3時間～4時間未満」、「4時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世さに費やす時間を合算して集計する。

図表 254 性別×平日1日あたりの世さに費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
男性	47	8.5	42.6	8.5	6.4	2.1	31.9
女性	70	2.9	40.0	17.1	11.4	8.6	20.0

⑦性別×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「0時間（休日はお世話をしていない）」、「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 255 性別×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(休日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答
男性	47	14.9	25.5	12.8	6.4	4.3	—	2.1	34.0
女性	70	7.1	22.9	18.6	7.1	7.1	4.3	11.4	21.4

⑧性別×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「特になし」を除くすべての項目で回答割合が高く、特に「部活動や習い事が思うようにできない」、「勉強する時間がない」、「学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある」、「睡眠が十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 256 性別×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数(件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特になし	無回答
男性	47	10.6	4.3	6.4	—	4.3	—	80.9	2.1
女性	70	14.3	14.3	21.4	7.1	11.4	4.3	58.6	4.3

⑨性別×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「楽しい」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「体力的につらい」、「精神的につらい」、「時間の余裕がない」の割合が高くなっている。

図表 257 性別×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他	無回答
男性	47	21.3	34.0	14.9	-	4.3	4.3	34.0	4.3	4.3
女性	70	22.9	22.9	11.4	8.6	20.0	17.1	32.9	2.9	7.1

⑩性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて「特にない」の割合が高くなっている。また、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」の割合が高くなっている。

図表 258 性別×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

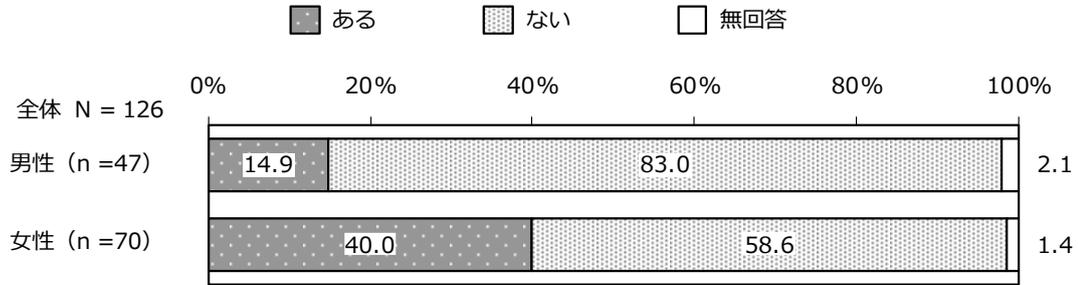
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
男性	47	4.3	-	-	-	-	12.8	12.8	12.8	8.5	12.8	66.0	2.1	-	4.3
女性	70	14.3	7.1	1.4	-	4.3	14.3	14.3	15.7	12.9	12.9	45.7	10.0	2.9	2.9

⑪性別×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「(相談経験がある)」の割合が高くなっている。

図表 259 性別×世話について相談した経験の有無



⑫性別×世話についての相談相手

世話についての相談相手は、有効回答数が少ないため、参考として掲載する。

図表 260 性別×世話についての相談相手 (複数回答)

単位：%

区分	回答者数 (件)	家族(母親、父親、祖母、祖父、きょうだい)	親戚(おじ、おばなど)	友達	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー	相談窓口(電話)	相談窓口(メール、SNS)	せたホッと	医師や看護師、その他病院の人	ヘルパーやケアマネジャー、福祉サービスの人	区役所の人	SNS上で知り合った人	その他	無回答
男性	7	71.4	-	57.1	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性	28	57.1	14.3	75.0	28.6	3.6	14.3	-	-	-	3.6	7.1	-	10.7	3.6	-

⑬性別×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話をしている人が男性の場合、女性と比べて、「誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから」の割合が高くなっている。一方、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて、「家族のこのため話しにくいから」、「家族のことを知られたくないから」、「家族に対して偏見を持たれたくないから」、「相談しても状況が変わるとは思わないから」、「自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから」の割合が高くなっている。

図表 261 性別×世話について相談したことがない理由（複数回答）

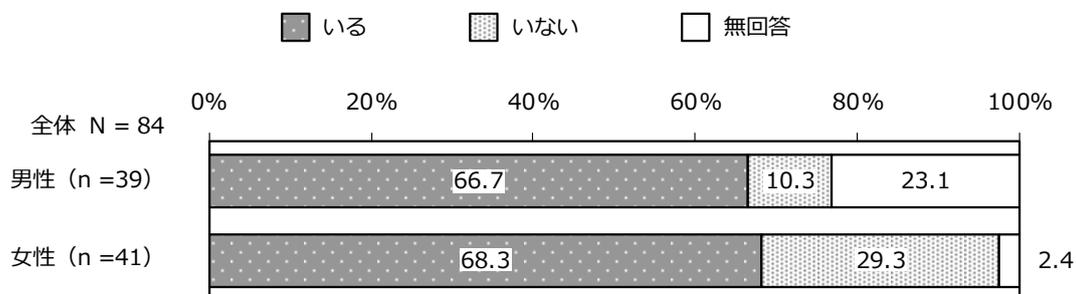
単位：%

区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから	家族以外の人に相談するような悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しにくいから	家族のことを知られたくないから	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
男性	39	76.9	15.4	2.6	-	2.6	-	2.6	5.1	5.1	5.1	5.1	12.8
女性	41	61.0	17.1	4.9	4.9	14.6	17.1	9.8	12.2	9.8	14.6	7.3	7.3

⑭性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話をしている人が女性の場合、男性と比べて「いない」の割合が高くなっている。

図表 262 性別×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



(3) 家族構成による世話の状況の違い

※家族構成について、「その他世帯」という回答は、サンプル数が少ないためクロス集計では除外する。

①家族構成×世話を必要としている家族

世話を必要としている家族については、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「祖母」、「祖父」の割合が高くなっている。また、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「母親」の割合が高くなっている。

図表 263 家族構成×世話を必要としている家族（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他のあなた の保護者	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	75	30.7	16.0	-	1.3	54.7	-	1.3	17.3
三世帯世帯	23	17.4	8.7	39.1	17.4	34.8	-	4.3	4.3
ひとり親家庭	22	40.9	4.5	4.5	-	50.0	-	-	9.1

②家族構成×世話の内容

世話の内容については、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」、「着替えや入浴、トイレの手伝いなど」、「外出の付き添い」の割合が高くなっている。また、三世帯世帯の場合、「家事」、「見守り」の割合が高くなっている。

図表 264 家族構成×世話の内容（複数回答）

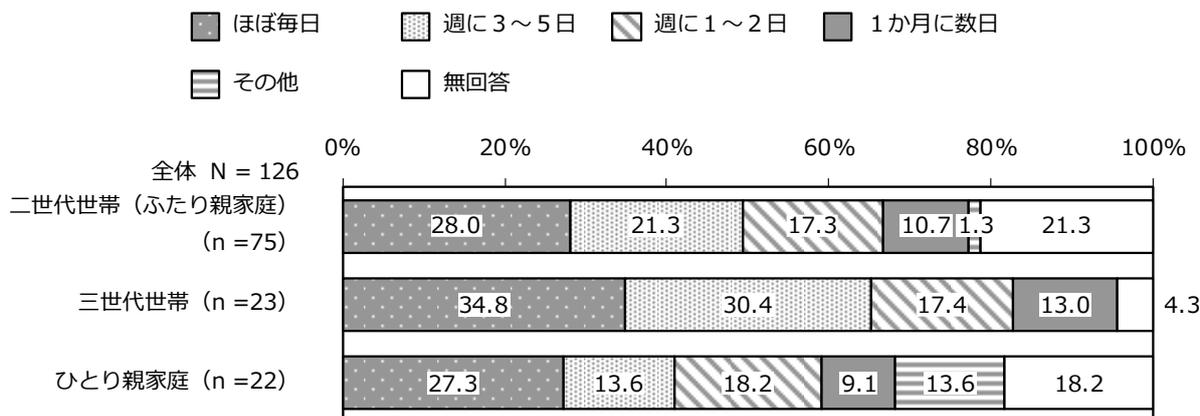
単位：%

区分	回答者数 (件)	家事(食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、 買い物など)	きょうだいのお世話や保育園などへの 送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い(病院、買い物、散歩など)	感情面のサポート(ぐちを聞く、話し相手 になるなど)	見守り(転んだり、危ないことをしたり しないか見守るなど)	通訳(日本語の通訳や手話での通訳など)	家のお金の管理(お金の使い道を考え たり、支払いをしたりするなど)	渡したりするなど)	薬の管理(薬を飲んでいるか確認したり、 渡したりするなど)	医療的ケア(たんの吸引や経管栄養の 管理など)	家計のサポート(家計を支えるためにア ルバイトをしたり、働いたりすること)	その他	無回答
二世帯世帯 (ふたり親家庭)	75	40.0	30.7	28.0	28.0	28.0	33.3	5.3	1.3	5.3	1.3	2.7	1.3	20.0	
三世帯世帯	23	69.6	8.7	8.7	21.7	30.4	39.1	4.3	-	13.0	-	4.3	8.7	4.3	
ひとり親家庭	22	54.5	13.6	22.7	18.2	18.2	27.3	4.5	4.5	4.5	-	4.5	9.1	9.1	

③家族構成×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、三世代世帯の場合、ほかと比べて「ほぼ毎日」、「週に3～5日」の割合が高くなっている。

図表 265 家族構成×世話をしている頻度



④家族構成×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、三世代世帯の場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 266 家族構成×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満 (1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
二世代会世帯 (ふたり親家庭)	75	4.0	40.0	14.7	9.3	6.7	25.3
三世代世帯	23	4.3	52.2	17.4	8.7	8.7	8.7
ひとり親家庭	22	4.5	40.9	9.1	9.1	4.5	31.8

⑤家族構成×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、三世代世帯の場合、ほかと比べて「2時間～3時間未満」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 267 家族構成×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(休日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答
二世代世帯(ふたり親家庭)	75	9.3	24.0	14.7	6.7	5.3	4.0	8.0	28.0
三世代世帯	23	13.0	21.7	34.8	4.3	8.7	-	8.7	8.7
ひとり親家庭	22	9.1	27.3	9.1	9.1	4.5	-	9.1	31.8

⑥家族構成×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、三世代世帯の場合、ほかと比べて「特にない」の割合が高くなっている。また、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「友達と遊べないことがある」の割合が高くなっている。

図表 268 家族構成×世話をすることによる生活への影響(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	遅刻や早退をしたり、学校に行けなかったり、することがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
二世代世帯(ふたり親家庭)	75	13.3	12.0	18.7	4.0	10.7	4.0	64.0	4.0
三世代世帯	23	4.3	8.7	17.4	4.3	8.7	-	73.9	-
ひとり親家庭	22	22.7	4.5	13.6	4.5	9.1	-	63.6	9.1

⑦家族構成×進路への影響

進路への影響については、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした」の割合が高くなっている。また、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」の割合が高くなっている。

図表 269 家族構成×進路への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	進学をあきらめ、就職を考えている、またはすでにそうした	進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている、またはすでにそうした	進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	特に進路について考えるにあたって影響は受けていない	その他	無回答
二世帯世帯（ふたり親家庭）	75	1.3	-	12.0	4.0	74.7	4.0	6.7
三世帯世帯	23	-	-	4.3	4.3	78.3	-	13.0
ひとり親家庭	22	4.5	-	9.1	-	68.2	4.5	13.6

⑧家族構成×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、二世帯世帯（ふたり親家庭）の場合、ほかと比べて「楽しい」の割合が高くなっている。また、三世帯世帯、ひとり親家庭の場合、二世帯世帯（ふたり親家庭）と比べて、「精神的につらい」の割合が高くなっている。

図表 270 家族構成×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他	無回答
二世帯世帯（ふたり親家庭）	75	24.0	33.3	14.7	5.3	10.7	12.0	33.3	2.7	5.3
三世帯世帯	23	17.4	17.4	13.0	8.7	21.7	17.4	47.8	-	-
ひとり親家庭	22	22.7	18.2	-	4.5	18.2	18.2	31.8	4.5	9.1

⑨家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、三世帯世帯の場合、ほかと比べて「家族のお世話について相談にのってほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。また、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「家庭への金銭面での支援をしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 271 家族構成×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

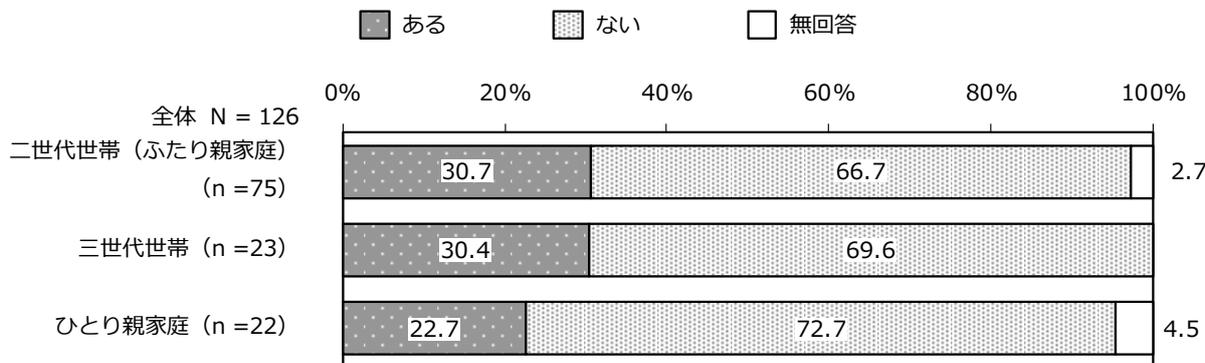
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
二世帯世帯（ふたり親家庭）	75	12.0	2.7	-	-	2.7	14.7	13.3	17.3	14.7	10.7	52.0	6.7	-	4.0
三世帯世帯	23	8.7	13.0	4.3	4.3	4.3	21.7	21.7	13.0	8.7	13.0	47.8	8.7	-	-
ひとり親家庭	22	9.1	-	-	-	4.5	9.1	9.1	9.1	9.1	27.3	54.5	9.1	9.1	4.5

⑩家族構成×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、ひとり親家庭の場合、ほかと比べて「（相談経験が）ない」の割合が高くなっている。

図表 272 家族構成×世話について相談した経験の有無



(4) 世話をしている頻度による生活状況等

①世話をしている頻度×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、世話の頻度が週に3～5日の場合、ほかと比べて「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。また、ほぼ毎日の場合、ほかと比べて「2時間～3時間未満」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 273 世話をしている頻度×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数(件)	0時間(平日はお世話をしていない)	1時間～2時間未満(1時間未満も含む)	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上	無回答
ほぼ毎日	37	—	45.9	27.0	10.8	10.8	5.4
週に3～5日	26	—	65.4	15.4	15.4	3.8	—
週に1～2日	22	13.6	50.0	13.6	4.5	13.6	4.5
1か月に数日	13	15.4	38.5	15.4	7.7	—	23.1
その他	5	20.0	20.0	—	20.0	—	40.0

②世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話をほぼ毎日する場合、ほかと比べて「体力的につらい」の割合が高くなっている。また、世話の頻度が週に3～5日の場合、ほかと比べて「精神的につらい」の割合が高くなっている。

図表 274 世話をしている頻度×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数(件)	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他	無回答
ほぼ毎日	37	16.2	27.0	10.8	16.2	16.2	21.6	35.1	—	—
週に3～5日	26	26.9	38.5	15.4	3.8	26.9	19.2	26.9	3.8	—
週に1～2日	22	31.8	36.4	18.2	—	9.1	4.5	31.8	—	—
1か月に数日	13	23.1	38.5	23.1	—	7.7	15.4	30.8	—	—
その他	5	40.0	—	—	—	—	—	40.0	40.0	—

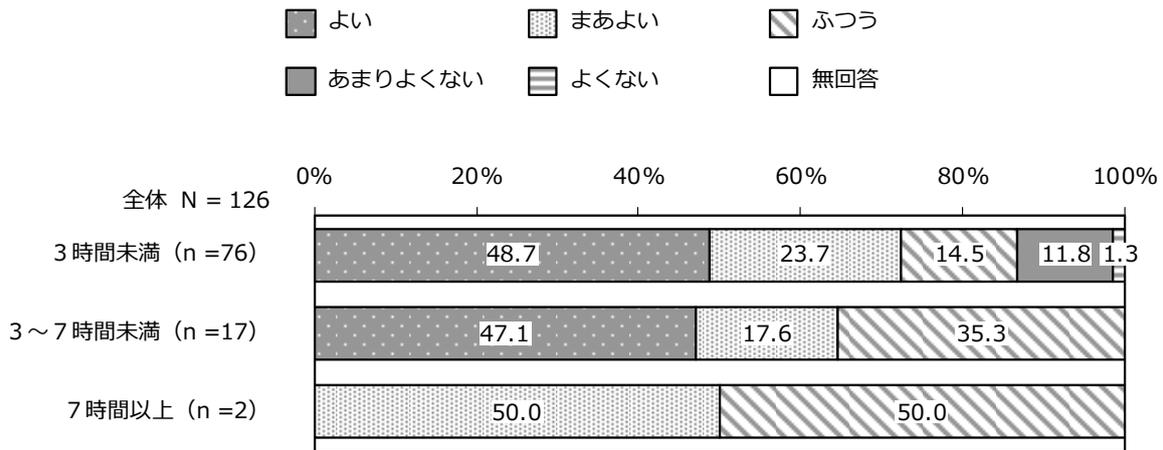
(5) 平日1日あたりの世話に費やす時間による生活状況等

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

①平日1日あたりの世話に費やす時間×健康状態

健康状態については、世話に費やす時間が3時間未満の場合、ほかと比べて、健康状態が「よい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が高くなっている。

図表 275 平日1日あたりの世話に費やす時間×健康状態

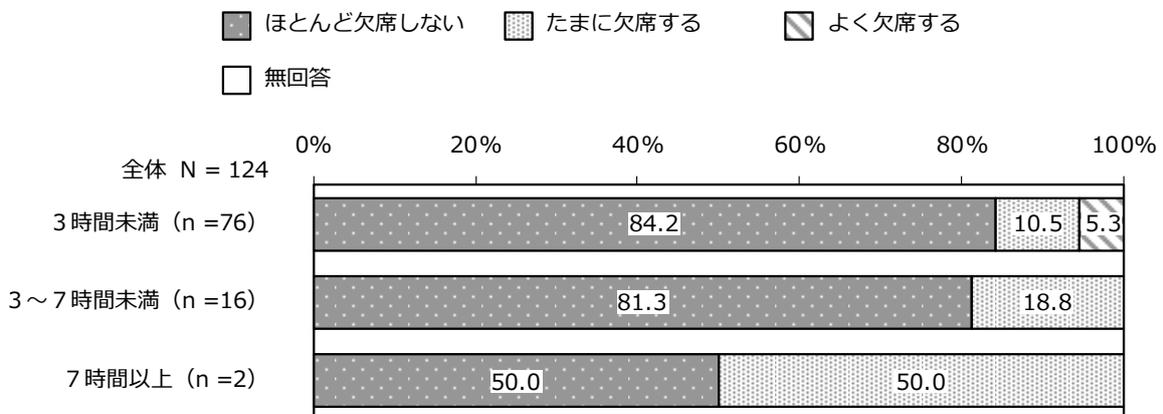


②平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の出欠状況

通学している人の学校の出欠状況については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「たまに欠席する」の割合が高くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、出欠状況は割愛する。

図表 276 平日1日あたりの世話に費やす時間×学校の出欠状況（通学している人）

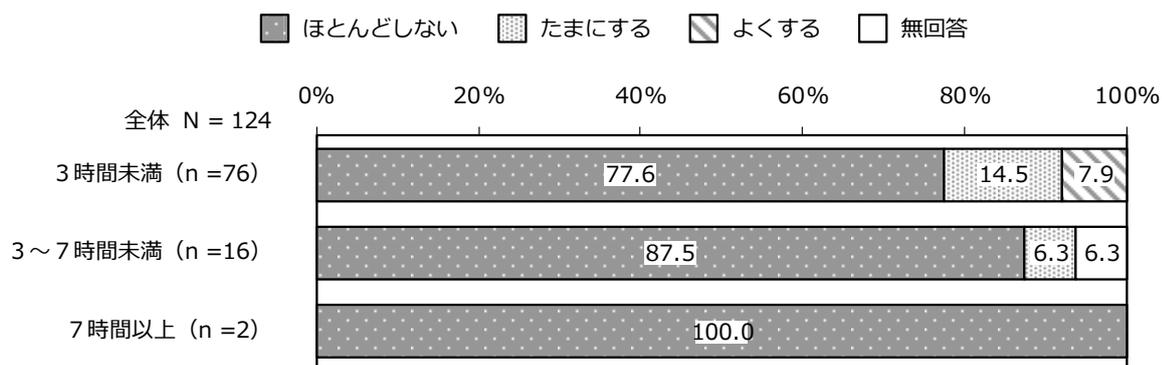


③平日 1 日あたりの世話に費やす時間×学校の遅刻や早退の状況

通学している人の学校の遅刻や早退の状況については、世話に費やす時間が 3～7 時間未満の場合、3 時間未満の場合と比べて、「ほとんどしない」の割合が高くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため、遅刻や早退の状況は割愛する。

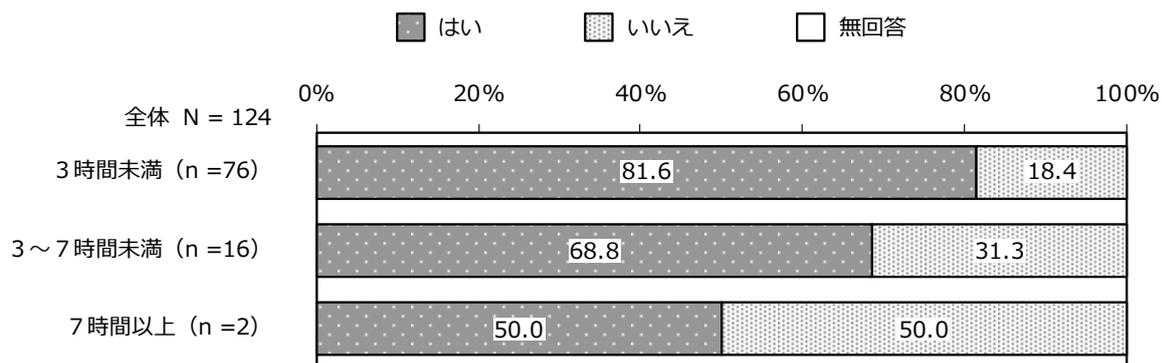
図表 277 平日 1 日あたりの世話に費やす時間×学校の遅刻や早退の状況（通学している人）



④平日 1 日あたりの世話に費やす時間×放課後の活動の状況

放課後の活動の状況については、世話に費やす時間が 3～7 時間未満の場合、3 時間未満の場合と比べて、「いいえ（塾や習い事、スポーツクラブなどをしていない）」の割合が高くなっている。

図表 278 平日 1 日あたりの世話に費やす時間×放課後の活動の状況（通学している人）



⑤平日1日あたりの世話に費やす時間×普段の学校生活などであてはまること

通学している人の普段の学校生活などであてはまることについては、世話に費やす時間が3時間未満の場合、3～7時間未満の場合と比べて、「授業中に居眠りすることが多い」、「宿題や課題ができていないことが多い」、「持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い」の割合が高くなっている。また、3～7時間未満の場合、「友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない」、「特にない」の割合が高くなっている。

なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため割愛する。

図表 279 平日1日あたりの世話に費やす時間×普段の学校生活などであてはまること
(通学している人)(複数回答)

単位：%

区分	回答者数(件)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物や提出物を出すのが遅れることが多い	部活動や習い事などを休むことが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では1人で過ごすことが多い	友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
3時間未満	76	38.2	21.1	23.7	2.6	1.3	1.3	7.9	7.9	40.8	1.3
3～7時間未満	16	25.0	12.5	-	6.3	-	-	6.3	18.8	56.3	-
7時間以上	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-

⑥平日1日あたりの世話に費やす時間×現在の悩みや困りごと

通学している人の現在の悩みや困りごとについては、世話に費やす時間が3時間未満の場合、3～7時間未満の場合と比べて、「自分と家族との関係のこと」、「家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）」の割合が高くなっている。

また、3～7時間未満の場合、「友達との関係のこと」、「学校の成績のこと」、「学校生活に必要なお金のこと」、「自分のために使える時間が少ないこと」の割合が高くなっている。

家で過ごしている人については、3～7時間未満で「自分のこれからの生活のこと」が1件となっている。なお、働いている人では家族の世話をしている人はいなかったため割愛する。

図表 280 平日1日あたりの世話に費やす時間×現在の悩みや困りごと（通学している人）（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達との関係のこと	学校の成績のこと	進路のこと	部活動のこと	塾や習い事ができないこと	学校生活に必要なお金のこと	食費や家賃など生活に必要なお金のこと	自分と家族との関係のこと	家族同士の間関係のこと（両親の仲が良くないなど）	病気や障害のある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特にない	無回答
3時間未満	76	17.1	40.8	56.6	11.8	5.3	9.2	6.6	15.8	17.1	10.5	10.5	3.9	19.7	1.3
3～7時間未満	16	31.3	50.0	62.5	31.3	6.3	25.0	18.8	12.5	12.5	12.5	18.8	6.3	12.5	6.3
7時間以上	2	-	-	100.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-

⑦平日1日あたりの世話に費やす時間×世話の内容

世話の内容については、世話に費やす時間が3時間未満の場合、3～7時間未満の場合と比べて、「感情面のサポート」、「見守り」の割合が高くなっている。また、3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて「家事」、「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」、「着替えや入浴、トイレの手伝いなど」、「外出の付き添い」、「通訳」、「薬の管理」の割合が高くなっている。

図表 281 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えてたり、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいくか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
3時間未満	76	56.6	27.6	26.3	25.0	32.9	43.4	3.9	1.3	7.9	-	2.6	5.3	1.3
3～7時間未満	17	70.6	35.3	29.4	47.1	23.5	29.4	11.8	-	11.8	-	-	-	-
7時間以上	2	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-

⑧平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「友達と遊べないことがある」、「部活動や習い事が思うようにできない」、「勉強する時間がない」、「睡眠が十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 282 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特になし	無回答
3時間未満	76	11.8	7.9	17.1	3.9	9.2	2.6	67.1	-
3～7時間未満	17	29.4	17.6	29.4	-	11.8	5.9	58.8	-
7時間以上	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	50.0	-

⑨平日1日あたりの世話に費やす時間×進路への影響

進路への影響については、いずれも「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」の割合が高くなっている。

図表 283 平日1日あたりの世話に費やす時間×進路への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	進学をあきらめ、就職を考えている、またはすでにそうした	進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている、またはすでにそうした	進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	特に進路について考えるにあたって影響は受けていない	その他	無回答
3時間未満	76	-	-	10.5	5.3	78.9	3.9	3.9
3～7時間未満	17	-	-	11.8	-	88.2	-	-
7時間以上	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-

⑩平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満と比べて「やりがいを感じている」、「体力的につらい」の割合が高くなっている。

図表 284 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他	無回答
3時間未満	76	18.4	31.6	15.8	5.3	15.8	15.8	31.6	3.9	-
3～7時間未満	17	41.2	35.3	11.8	17.6	11.8	11.8	35.3	-	-
7時間以上	2	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-

⑪平日 1 日あたりの世話に費やす時間×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話に費やす時間が 3 時間未満の場合、3～7 時間未満の場合と比べて「特にない」の割合が高くなっている。また、3～7 時間未満の場合、3 時間未満の場合と比べて、「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」、「家庭への金銭面での支援をしてほしい」の割合が高くなっている。

図表 285 平日 1 日あたりの世話に費やす時間×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

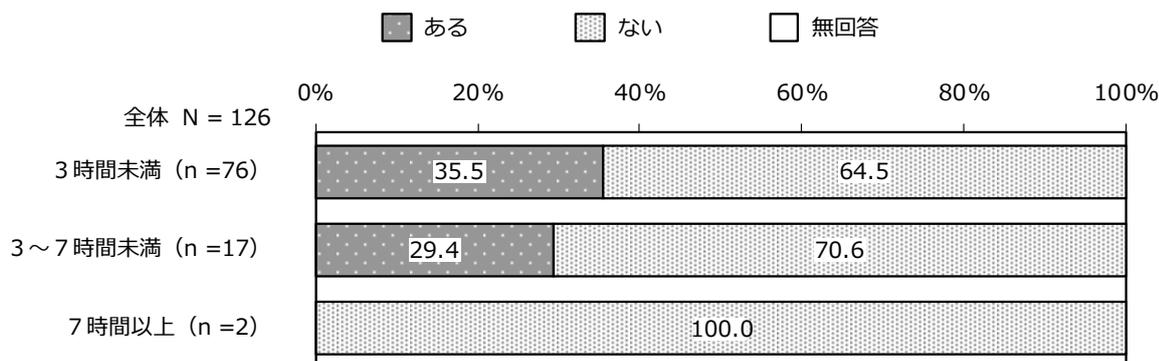
単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談ののってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい	進路や就職など将来の相談ののってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
3 時間未満	76	10.5	5.3	1.3	1.3	3.9	15.8	11.8	14.5	10.5	13.2	52.6	7.9	2.6	1.3
3～7 時間未満	17	17.6	-	-	-	-	23.5	29.4	17.6	11.8	29.4	41.2	11.8	-	-
7 時間以上	2	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-

⑫平日 1 日あたりの世話に費やす時間×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話に費やす時間が 3～7 時間未満の場合、3 時間未満の場合と比べて「（相談経験が）ない」の割合が高くなっている。

図表 286 平日 1 日あたりの世話に費やす時間×世話について相談した経験の有無



⑬平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話に費やす時間が3～7時間未満の場合、3時間未満の場合と比べて、「その他」以外のすべての項目で割合が高くなっている。

図表 287 平日1日あたりの世話に費やす時間×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みはないから、または、	家族以外の人に相談するような悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しくいから	家族のことを知られてくないから
3時間未満	49	79.6	14.3	4.1	-	6.1	8.2
3～7時間未満	12	83.3	25.0	8.3	16.7	25.0	8.3
7時間以上	2	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-

区分	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから	その他	無回答
3時間未満	4.1	8.2	4.1	12.2	6.1	-
3～7時間未満	25.0	25.0	33.3	16.7	-	-
7時間以上	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-

(6) 世話を必要としている家族の世話の状況等

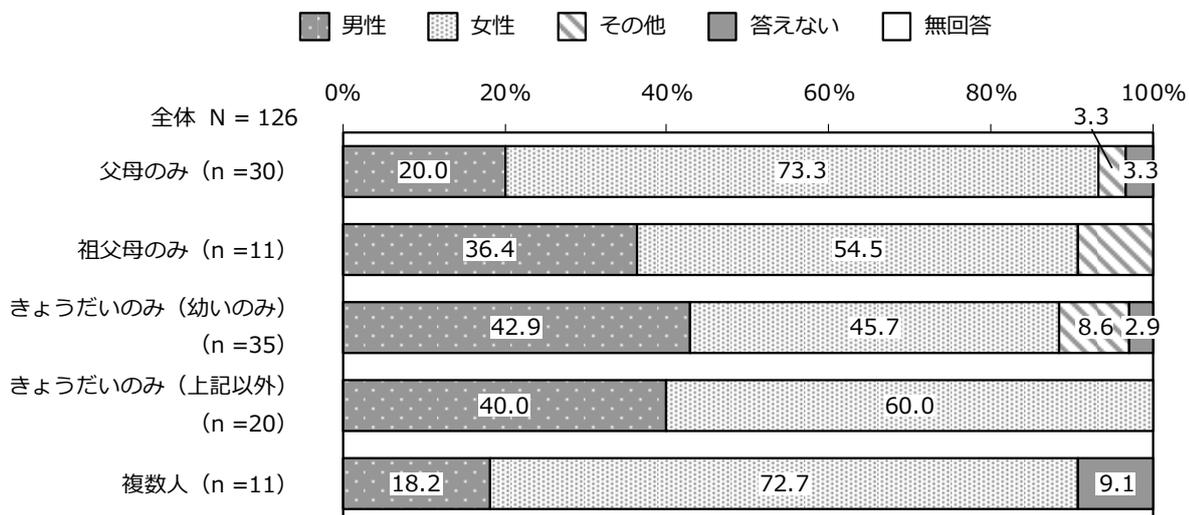
※世話を必要としている人ごとの特性を明らかにするため、世話を必要としている人が「父母のみ」、「祖父母のみ」、「きょうだいのみ（幼いのみ）」、「きょうだいのみ（「幼い」以外の理由を選択したもの。複数回答のため、「幼い」も選択している場合を含む。）」、「複数人（父母、祖父母、きょうだい、その他の4つの分類のうち、複数の分類に属する人を選択している場合。）」に分けて分析している。

また、世話を必要としている人が「その他のみ」については、対象が様々なためクロス集計では除外する。

①世話を必要としている家族×性別

性別については、世話を必要としている家族が父母のみ、複数人の場合、ほかと比べて「女性」の割合が高くなっている。

図表 288 世話を必要としている家族×性別



②世話を必要としている家族×世話の内容

世話の内容については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「家事」の割合が高くなっている。また、きょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」の割合が高く、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「見守り」の割合が高くなっている。

図表 289 世話を必要としている家族×世話の内容（複数回答）

単位：%

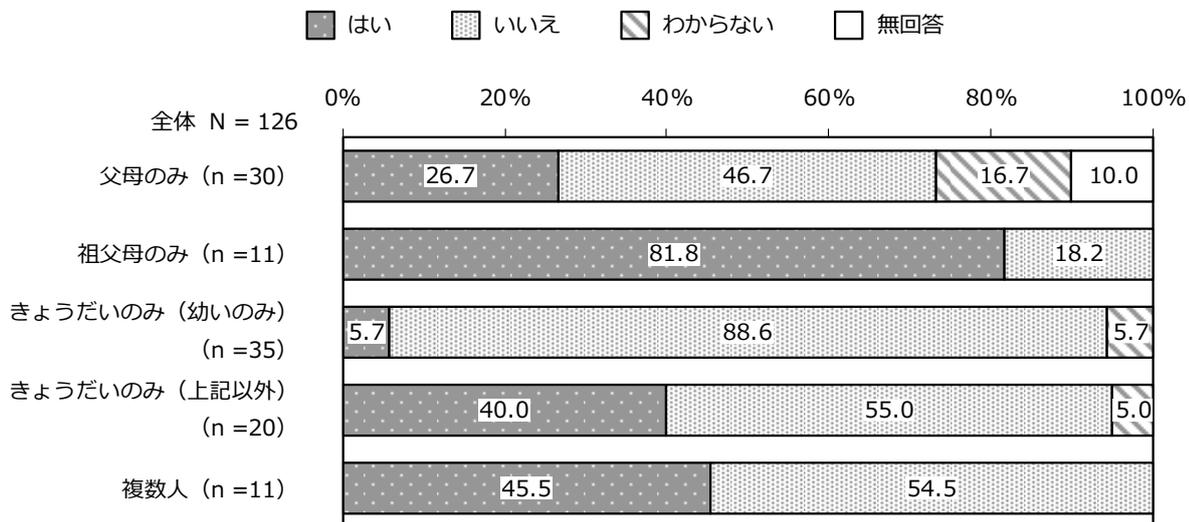
区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）
父母のみ	30	63.3	—	6.7	13.3	46.7	13.3
祖父母のみ	11	54.5	—	9.1	27.3	36.4	45.5
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	51.4	54.3	42.9	40.0	17.1	48.6
きょうだいのみ（上記以外）	20	40.0	45.0	35.0	15.0	15.0	55.0
複数人	11	81.8	—	27.3	45.5	54.5	36.4

区分	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいくか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
父母のみ	13.3	3.3	10.0	3.3	13.3	—	6.7
祖父母のみ	9.1	9.1	36.4	—	—	18.2	—
きょうだいのみ（幼いのみ）	—	—	—	—	—	2.9	—
きょうだいのみ（上記以外）	5.0	—	5.0	—	—	10.0	5.0
複数人	9.1	—	9.1	—	—	—	—

③世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合、ほかと比べて「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

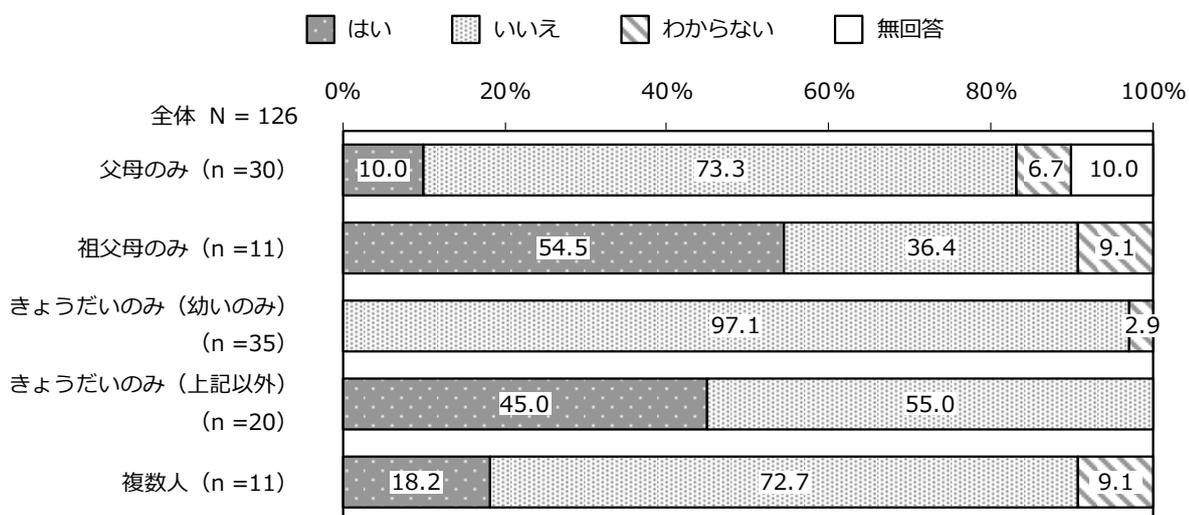
図表 290 世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無



④世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、世話を必要としている家族が祖父母のみ、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

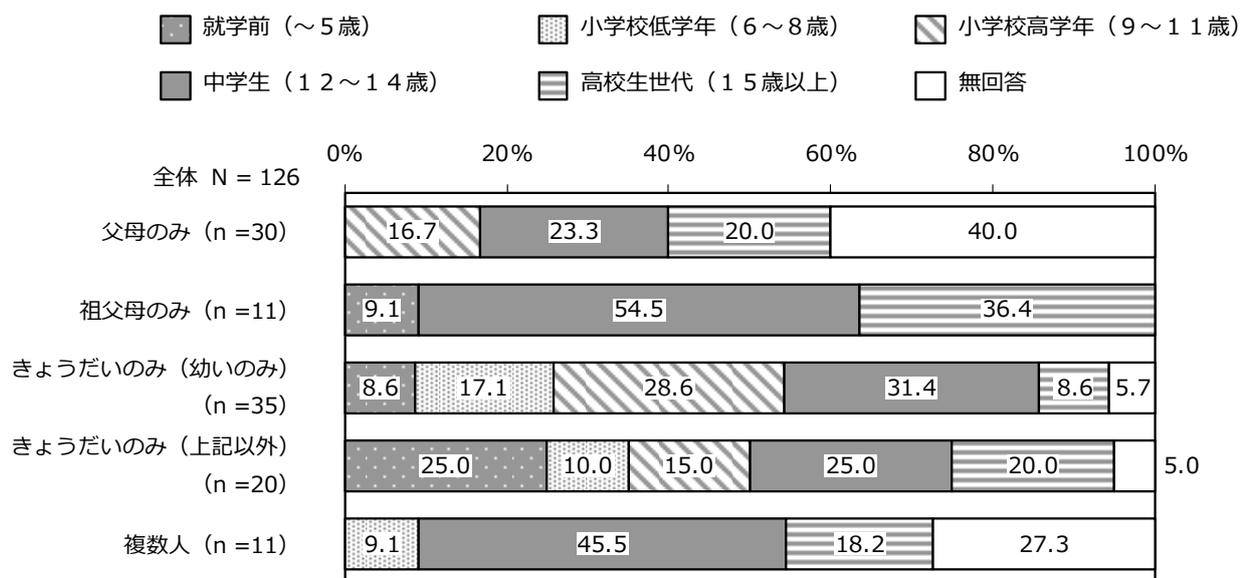
図表 291 世話を必要としている家族×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



⑤世話を必要としている家族×世話を始めた年齢

世話を始めた年齢については、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）の場合、ほかと比べて「小学校高学年（9～11歳）」の割合が高くなっている。また、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「就学前（5歳以下）」の割合が高くなっている。

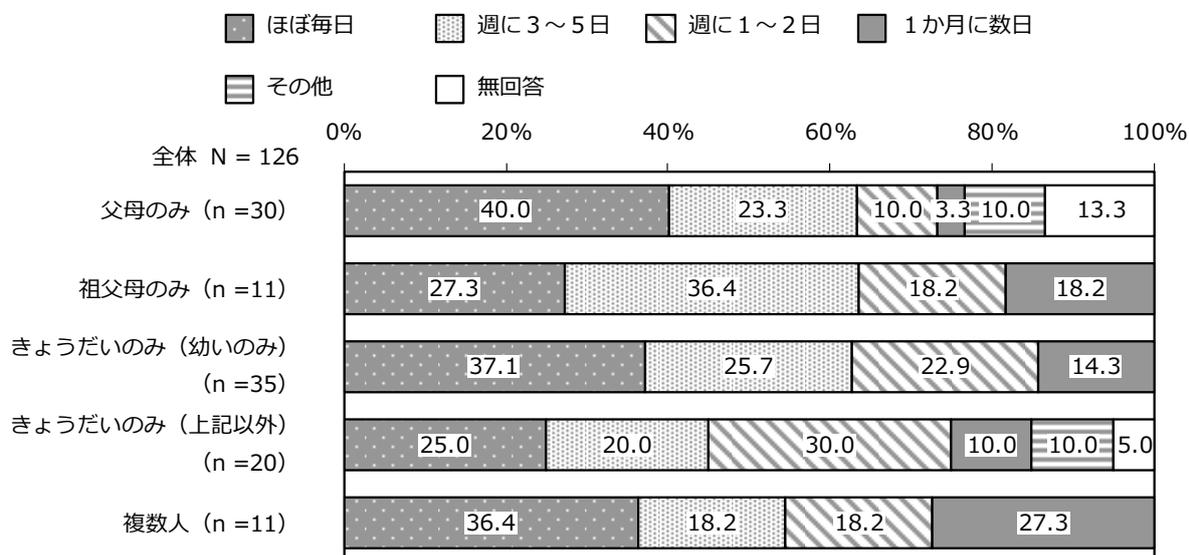
図表 292 世話を必要としている家族×世話を始めた年齢



⑥世話を必要としている家族×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、世話を必要としている家族が父母のみ、きょうだいのみ（幼いのみ）、複数人の場合、ほかと比べて「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

図表 293 世話を必要としている家族×世話をしている頻度



⑦世話を必要としている家族×平日1日あたりの世話に費やす時間

平日1日あたりの世話に費やす時間については、世話を必要としている家族が複数人である場合を除き「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が最も高くなっている。一方、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「4時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 294 世話を必要としている家族×平日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (平日は お世話を していない)	1時間 ～ 2時間 未満 (1時間 未満も 含む)	2時間 ～ 3時間 未満	3時間 ～ 4時間 未満	4時間 以上	無回答
父母のみ	30	3.3	43.3	20.0	3.3	3.3	26.7
祖父母のみ	11	9.1	54.5	18.2	9.1	-	9.1
きょうだいのみ (幼いのみ)	35	2.9	51.4	20.0	11.4	11.4	2.9
きょうだいのみ (上記以外)	20	5.0	65.0	10.0	15.0	-	5.0
複数人	11	9.1	9.1	18.2	18.2	27.3	18.2

⑧世話を必要としている家族×休日1日あたりの世話に費やす時間

休日1日あたりの世話に費やす時間については、世話を必要としている家族が祖父母のみの場合で「1時間～2時間未満（1時間未満も含む）」の割合が高くなっている。一方、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「6時間以上」の割合が高くなっている。

※世話を必要としている家族が複数人いる場合、それぞれの世話に費やす時間を合算して集計する。

図表 295 世話を必要としている家族×休日1日あたりの世話に費やす時間

単位：%

区分	回答者数 (件)	0時間 (休日は お世話を していない)	1時間 ～ 2時間 未満 (1時間 未満も 含む)	2時間 ～ 3時間 未満	3時間 ～ 4時間 未満	4時間 ～ 5時間 未満	5時間 ～ 6時間 未満	6時間 以上	無回答
父母のみ	30	6.7	33.3	16.7	-	10.0	-	3.3	30.0
祖父母のみ	11	9.1	36.4	27.3	-	9.1	-	9.1	9.1
きょうだいのみ (幼いのみ)	35	11.4	25.7	22.9	14.3	5.7	5.7	11.4	2.9
きょうだいのみ (上記以外)	20	25.0	20.0	20.0	15.0	-	5.0	10.0	5.0
複数人	11	9.1	18.2	18.2	9.1	9.1	-	18.2	18.2

⑨世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて、「部活動や習い事が思うようにできない」、「勉強する時間がない」の割合が高くなっている。

図表 296 世話を必要としている家族×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたり、することがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
父母のみ	30	6.7	6.7	10.0	10.0	6.7	3.3	60.0	13.3
祖父母のみ	11	9.1	9.1	9.1	-	9.1	-	81.8	-
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	20.0	11.4	17.1	-	8.6	2.9	62.9	-
きょうだいのみ（上記以外）	20	25.0	15.0	30.0	10.0	15.0	-	60.0	-
複数人	11	27.3	27.3	45.5	-	18.2	9.1	45.5	-

⑩世話を必要としている家族×進路への影響

進路への影響については、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて、「就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした」の割合が高く、複数人の場合、ほかと比べて、「特に進路について考えるにあたって影響は受けていない」の割合が高くなっている。

図表 297 世話を必要としている家族×進路への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	進学をあきらめ、就職を考えている、またはすでにそうした	進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている、またはすでにそうした	進学先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている、またはすでにそうした	特に進路について考えるにあたって影響は受けていない	その他	無回答
父母のみ	30	3.3	-	13.3	6.7	53.3	6.7	16.7
祖父母のみ	11	-	-	9.1	-	72.7	-	18.2
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	-	-	11.4	2.9	85.7	-	2.9
きょうだいのみ（上記以外）	20	5.0	-	15.0	10.0	70.0	5.0	-
複数人	11	-	-	-	-	100.0	-	-

⑪世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること

世話をすることについて感じていることでは、世話を必要としている家族がきょうだいのみ（幼いのみ）、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「楽しい」の割合が高くなっている。また、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて、「体力的につらい」、「時間の余裕がない」の割合が高くなっている。

図表 298 世話を必要としている家族×世話をすることについて感じていること（複数回答）

単位：％

区分	回答者数 (件)	やりがいを感じている	楽しい	充実している	体力的につらい	精神的につらい	時間の余裕がない	特に何も感じていない	その他	無回答
父母のみ	30	20.0	16.7	－	6.7	20.0	10.0	33.3	6.7	10.0
祖父母のみ	11	18.2	9.1	18.2	－	27.3	9.1	54.5	－	－
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	22.9	48.6	20.0	8.6	8.6	11.4	31.4	－	－
きょうだいのみ（上記以外）	20	25.0	40.0	25.0	－	10.0	25.0	25.0	5.0	－
複数人	11	27.3	18.2	9.1	18.2	27.3	36.4	18.2	－	－

⑫世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高く、「特にない」の割合が低くなっている。

図表 299 世話を必要としている家族×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

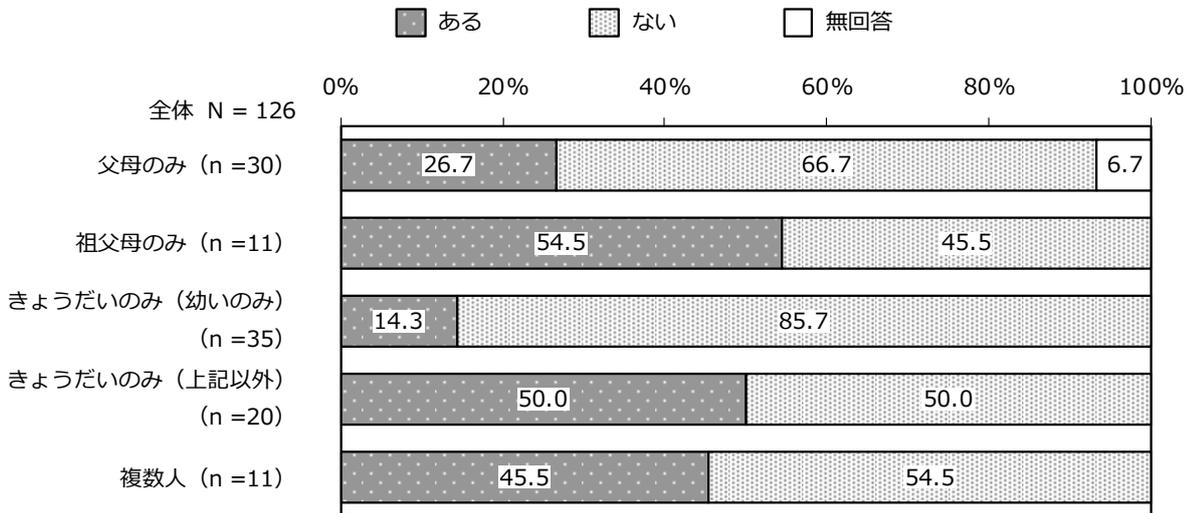
区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のつてほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
父母のみ	30	10.0	3.3	3.3	-	3.3	3.3	3.3
祖父母のみ	11	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	27.3	27.3
きょうだいのみ（幼いのみ）	35	8.6	-	-	-	2.9	11.4	11.4
きょうだいのみ（上記以外）	20	5.0	-	-	-	-	25.0	15.0
複数人	11	27.3	18.2	-	-	-	45.5	45.5

区分	進路や就職など将来の相談のつてほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
父母のみ	10.0	10.0	6.7	53.3	10.0	3.3	6.7
祖父母のみ	18.2	9.1	27.3	45.5	9.1	-	-
きょうだいのみ（幼いのみ）	14.3	14.3	14.3	62.9	5.7	2.9	-
きょうだいのみ（上記以外）	10.0	5.0	15.0	50.0	10.0	-	5.0
複数人	27.3	27.3	27.3	18.2	-	-	-

⑬世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、世話を必要としている家族が、祖父母のみ、きょうだいのみ（上記以外）の場合、ほかと比べて「（相談経験が）ある」の割合が高くなっている。

図表 300 世話を必要としている家族×世話について相談した経験の有無



⑭世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、世話を必要としている家族が父母のみの場合、ほかと比べて「自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから」の割合が高く、複数人の場合、ほかと比べて「家族以外の人に相談するような悩みではないから」の割合が高くなっている。

図表 301 世話を必要としている家族×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

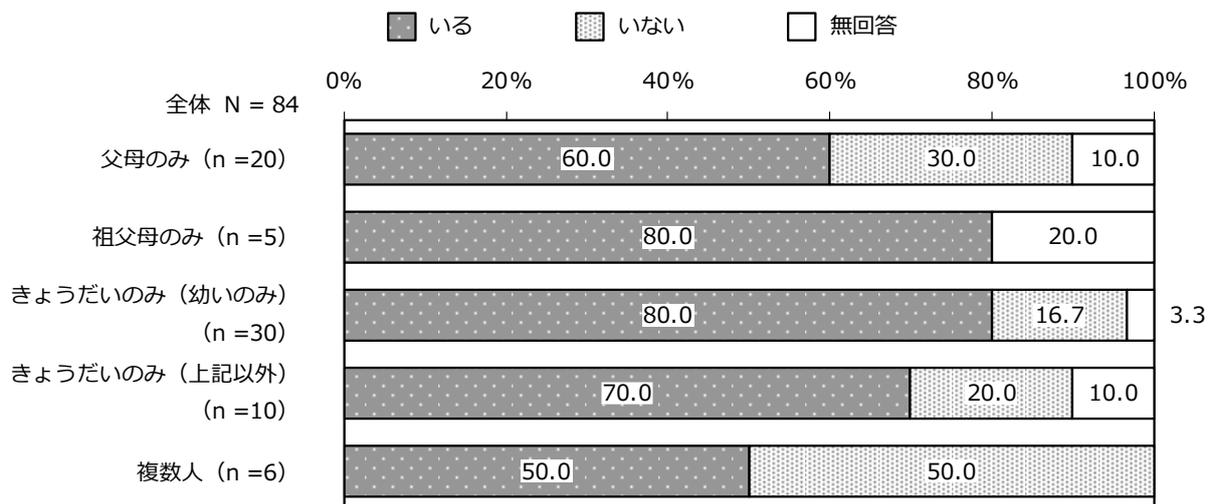
区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから	家族以外の人に相談するような悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しくいから	家族のことを知られたくないから
父母のみ	20	55.0	15.0	-	-	5.0	15.0
祖父母のみ	5	80.0	-	-	-	-	20.0
きょうだいのみ（幼いのみ）	30	80.0	20.0	13.3	6.7	13.3	6.7
きょうだいのみ（上記以外）	10	90.0	10.0	-	-	-	-
複数人	6	66.7	50.0	-	16.7	33.3	16.7

区分	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わるとは思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから	その他	無回答
父母のみ	5.0	5.0	5.0	20.0	10.0	5.0
祖父母のみ	-	-	-	-	-	20.0
きょうだいのみ（幼いのみ）	6.7	13.3	10.0	13.3	3.3	-
きょうだいのみ（上記以外）	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-
複数人	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	-

⑮世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、世話を必要としている家族が複数人の場合、ほかと比べて「いない」の割合が高くなっている。

図表 302 世話を必要としている家族×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無



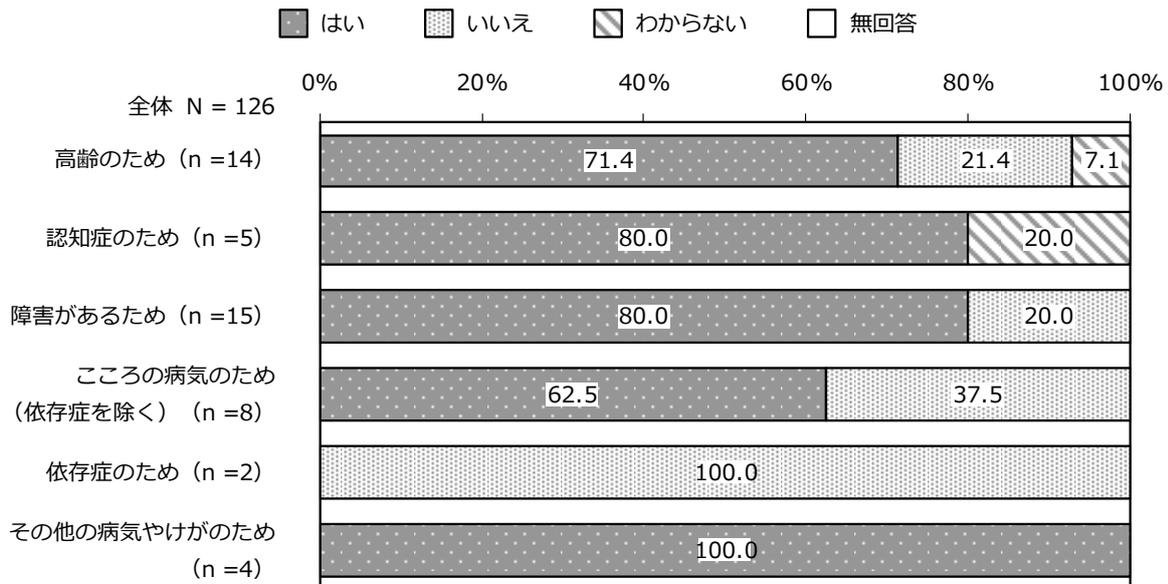
(7) 世話の理由別の世話をすることによる生活への影響等

①世話の理由×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無については、世話の理由が依存症のための場合を除き、「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

※「若い（小さい）ため」、「日本語が苦手なため」は、これらの理由のみで医療機関の利用をすることが想定されないため、除外して集計した。

図表 303 世話の理由（複数回答）×世話を必要としている家族の医療機関の利用の有無

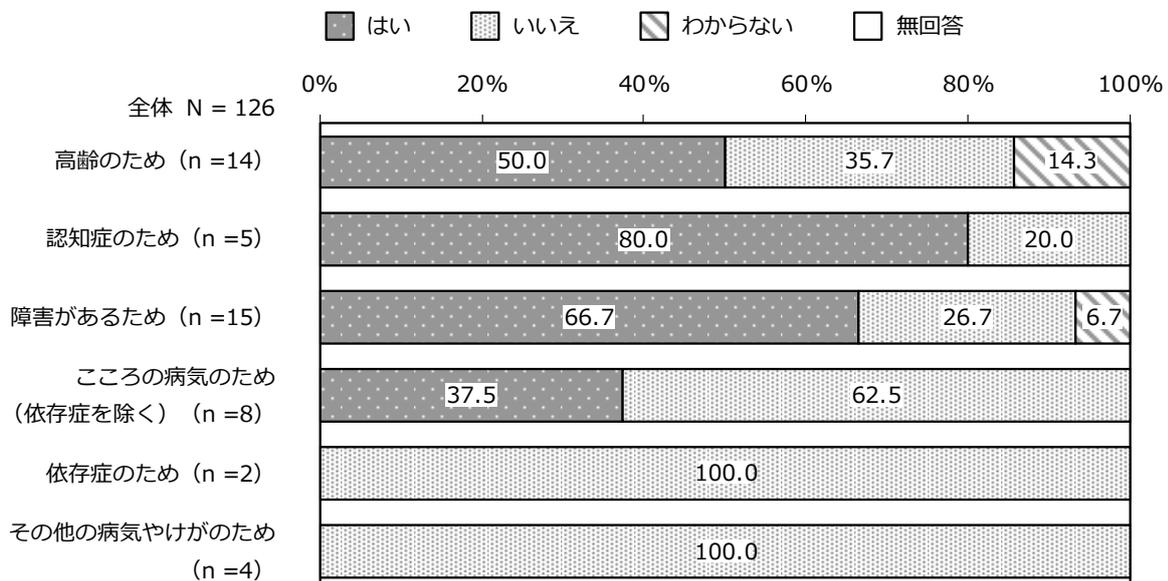


②世話の理由×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無

世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無については、世話の理由が認知症のため、障害があるための場合、ほかと比べて「はい（利用している）」の割合が高くなっている。

※「若い（小さい）ため」、「日本語が苦手なため」は、これらの理由のみで福祉サービス（ホームヘルパーやデイサービスなど）を利用することが想定されないため、除外して集計した。

図表 304 世話の理由（複数回答）×世話を必要としている家族の福祉サービスの利用の有無



③世話の理由×世話をする事による生活への影響

世話をする事による生活への影響については、世話の理由が障害があるための場合、ほかと比べて、「部活動や習い事が思うようにできない」の割合が高くなっている。また、こころの病気のため（依存症を除く）の場合「睡眠が十分に取れない」の割合が高くなっている。

図表 305 世話の理由（複数回答）×世話をする事による生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
高齢のため	14	14.3	14.3	14.3	—	14.3	—	71.4	—
幼いため	40	22.5	12.5	20.0	—	10.0	2.5	62.5	—
認知症のため	5	20.0	—	20.0	—	—	—	80.0	—
障害があるため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	15	26.7	26.7	33.3	6.7	13.3	—	46.7	—
こころの病気のため（依存症を除く）	8	12.5	—	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5	—
依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）	2	—	—	—	—	—	—	100.0	—
その他の病気やけがのため	4	25.0	—	50.0	25.0	—	—	25.0	—
日本語が苦手なため	5	20.0	20.0	20.0	—	20.0	—	80.0	—
その他	16	—	—	18.8	—	6.3	6.3	75.0	6.3
わからない	13	7.7	23.1	38.5	7.7	23.1	7.7	53.8	—

④世話の理由×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、有効回答数は少ないものの、世話の理由がこちらの病気のための場合、ほかと比べて「自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい」、「自由に使える時間がほしい」、の割合が高く、「特にない」の割合が低くなっている。

図表 306 世話の理由（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談のつてほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
高齢のため	14	14.3	21.4	14.3	7.1	14.3	28.6	28.6
幼いため	40	10.0	-	-	-	2.5	10.0	12.5
認知症のため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	5	20.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	-
障害があるため	15	6.7	-	-	-	-	26.7	13.3
こころの病気のため（依存症を除く）	8	25.0	25.0	-	-	37.5	37.5	25.0
依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）	2	-	-	-	-	-	-	-
その他の病気やけがのため	4	-	-	-	-	-	25.0	-
日本語が苦手なため	5	20.0	-	-	-	-	-	20.0
その他	16	12.5	6.3	-	-	6.3	25.0	25.0
わからない	13	23.1	7.7	-	-	-	30.8	30.8

区分	進路や就職など将来の相談のつてほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特にない	わからない	その他	無回答
高齢のため	14.3	7.1	28.6	35.7	7.1	-	-
幼いため	15.0	17.5	17.5	60.0	5.0	2.5	-
認知症のため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	20.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-
障害があるため	6.7	-	20.0	40.0	13.3	-	-
こころの病気のため（依存症を除く）	25.0	12.5	37.5	25.0	-	-	-
依存症のため（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている状態）	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-
その他の病気やけがのため	-	25.0	25.0	-	50.0	-	-
日本語が苦手なため	20.0	20.0	-	80.0	-	-	-
その他	25.0	6.3	12.5	37.5	18.8	-	-
わからない	23.1	15.4	15.4	61.5	-	-	7.7

(8) 世話をすることについて感じていることによる世話の状況の違い

①世話をすることについて感じていること×世話の理由

世話の理由については、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「高齢のため」の割合が高くなっている。また、精神的につらい、時間の余裕がないと感じている場合、他と比べて「こころの病気のため（依存症を除く）」の割合が高くなっている。

図表 307 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の理由（複数回答）

単位：%

区分	回答者数 (件)	高齢のため	幼いため	認知症のため	障害があるため（身体障害、視覚障害、聴覚障害、知的障害など）	こころの病気のため (依存症を除く)
やりがいを感じている	27	14.8	33.3	3.7	14.8	7.4
楽しい	34	8.8	52.9	—	8.8	—
充実している	15	13.3	53.3	—	13.3	6.7
体力的につらい	7	14.3	57.1	—	14.3	—
精神的につらい	17	29.4	17.6	5.9	17.6	23.5
時間の余裕がない	17	11.8	23.5	5.9	17.6	23.5
特に何も感じていない	44	13.6	29.5	6.8	11.4	—
その他	4	—	—	—	25.0	—

区分	抱えられている状態（ギャンブルなどをお酒や生活の問題をやらねず、依存症のため）	その他の病気やけがのため	日本語が苦手なため	その他	わからない	無回答
やりがいを感じている	—	—	7.4	11.1	11.1	11.1
楽しい	—	—	5.9	14.7	8.8	2.9
充実している	6.7	—	—	6.7	6.7	—
体力的につらい	—	28.6	—	14.3	28.6	—
精神的につらい	—	5.9	—	17.6	23.5	—
時間の余裕がない	—	5.9	—	23.5	29.4	—
特に何も感じていない	2.3	2.3	2.3	11.4	9.1	22.7
その他	—	—	50.0	—	—	25.0

②世話をすることについて感じていること×世話の内容

世話の内容については、充実していると感じている場合、ほかと比べて「きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え」の割合が高くなっている。また、有効回答数は少ないものの、体力的につらいと感じている場合、ほかと比べて「外出の付き添い」の割合が高くなっている。

図表 308 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の内容（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、トイレの手伝いなど	外出の付き添い（病院、買い物、散歩など）	感情面のサポート（ぐちを聞く、話し相手になるなど）	見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）
やりがいを感じている	27	48.1	33.3	25.9	40.7	29.6	29.6
楽しい	34	50.0	38.2	26.5	38.2	29.4	38.2
充実している	15	33.3	53.3	33.3	40.0	40.0	46.7
体力的につらい	7	71.4	28.6	28.6	71.4	57.1	42.9
精神的につらい	17	58.8	11.8	11.8	29.4	52.9	35.3
時間の余裕がない	17	58.8	17.6	23.5	41.2	52.9	47.1
特に何も感じていない	44	45.5	18.2	25.0	11.4	11.4	34.1
その他	4	25.0	-	-	25.0	25.0	-

区分	通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）	家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、支払いをしたりするなど）	薬の管理（薬を飲んでいくか確認したり、渡したりするなど）	医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）	その他	無回答
やりがいを感じている	11.1	7.4	14.8	3.7	3.7	3.7	7.4
楽しい	5.9	-	5.9	-	-	2.9	2.9
充実している	-	-	13.3	-	-	6.7	-
体力的につらい	-	-	-	-	14.3	-	-
精神的につらい	-	5.9	17.6	-	5.9	11.8	-
時間の余裕がない	-	-	-	-	-	11.8	-
特に何も感じていない	4.5	-	6.8	-	2.3	4.5	22.7
その他	50.0	-	-	-	-	-	50.0

③世話をすることについて感じていること×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、やりがいを感じている、楽しい、充実していると感じている場合、「特にない」の割合が高くなっている。また、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「部活動や習い事が思うようにできない」、「学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある」の割合が高く、時間の余裕がないと感じている場合、「友達と遊べないことがある」の割合が高くなっている。

図表 309 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

区分	回答者数（件）	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたりすることがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
やりがいを感じている	27	11.1	7.4	14.8	3.7	7.4	3.7	81.5	-
楽しい	34	11.8	8.8	11.8	-	11.8	-	76.5	2.9
充実している	15	26.7	13.3	6.7	-	6.7	-	73.3	-
体力的につらい	7	28.6	28.6	85.7	14.3	42.9	-	-	-
精神的につらい	17	29.4	41.2	41.2	17.6	35.3	5.9	23.5	-
時間の余裕がない	17	35.3	29.4	70.6	5.9	41.2	-	17.6	-
特に何も感じていない	44	9.1	4.5	6.8	2.3	4.5	2.3	79.5	-
その他	4	-	-	-	-	-	-	100.0	-

④世話をすることについて感じていること×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援については、精神的につらいと感じている場合、ほかと比べて「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「家族のお世話について相談にのってほしい」、「自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい」、「家庭への金銭面での支援をしてほしい」の割合が高くなっている。また、時間の余裕がないと感じている場合、ほかと比べて「自由に使える時間がほしい」、「自分が自由に過ごせる場所がほしい」の割合が高くなっている。

図表 310 世話をすることについて感じていること（複数回答）×学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援（複数回答）

単位：%

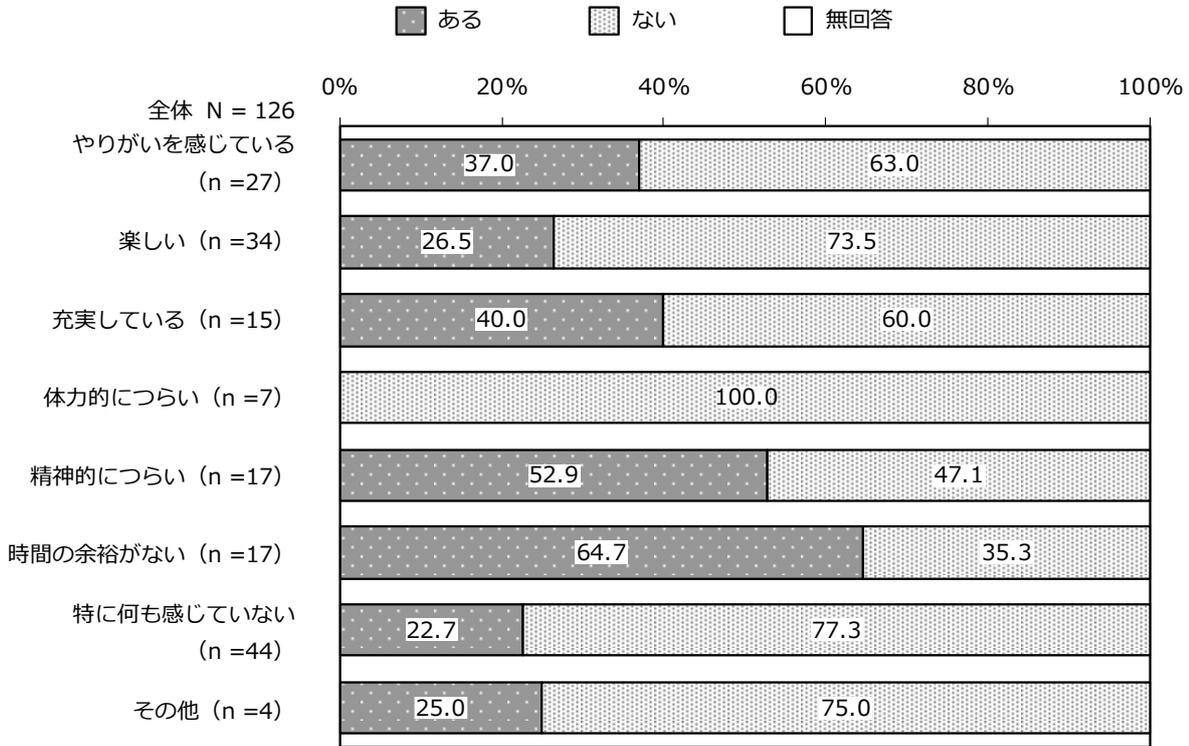
区分	回答者数（件）	自分のいまの状況について話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障害、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスをほしい	自由に使える時間がほしい	自分が自由に過ごせる場所がほしい
やりがいを感じている	27	7.4	3.7	-	-	3.7	7.4	7.4
楽しい	34	2.9	2.9	-	-	2.9	5.9	5.9
充実している	15	6.7	-	-	-	-	13.3	13.3
体力的につらい	7	14.3	-	-	-	-	14.3	14.3
精神的につらい	17	29.4	23.5	-	-	23.5	23.5	29.4
時間の余裕がない	17	11.8	11.8	-	-	11.8	64.7	41.2
特に何も感じていない	44	9.1	2.3	4.5	2.3	-	11.4	15.9
その他	4	-	-	-	-	-	-	-

区分	進路や就職など将来の相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポートをしてほしい	家庭への金銭面での支援をしてほしい	特になし	わからない	その他	無回答
やりがいを感じている	7.4	3.7	3.7	66.7	11.1	-	-
楽しい	2.9	5.9	5.9	70.6	8.8	-	2.9
充実している	6.7	6.7	6.7	66.7	13.3	-	-
体力的につらい	28.6	28.6	42.9	14.3	28.6	-	-
精神的につらい	23.5	17.6	47.1	17.6	11.8	5.9	-
時間の余裕がない	23.5	23.5	29.4	23.5	5.9	5.9	-
特に何も感じていない	15.9	13.6	11.4	56.8	4.5	2.3	-
その他	-	-	-	100.0	-	-	-

⑤世話をすることについて感じていること×世話について相談した経験の有無

世話について相談した経験の有無では、精神的につらい、時間の余裕がないと感じている場合、ほかと比べて「(相談経験が) ある」の割合が高くなっている。

図表 311 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談した経験の有無



⑥世話をすることについて感じていること×世話について相談したことがない理由

世話について相談したことがない理由では、やりがいを感じている、楽しい、充実していると感じている場合、ほかと比べて「誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから」の割合が高くなっている。

図表 312 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話について相談したことがない理由（複数回答）

単位：%

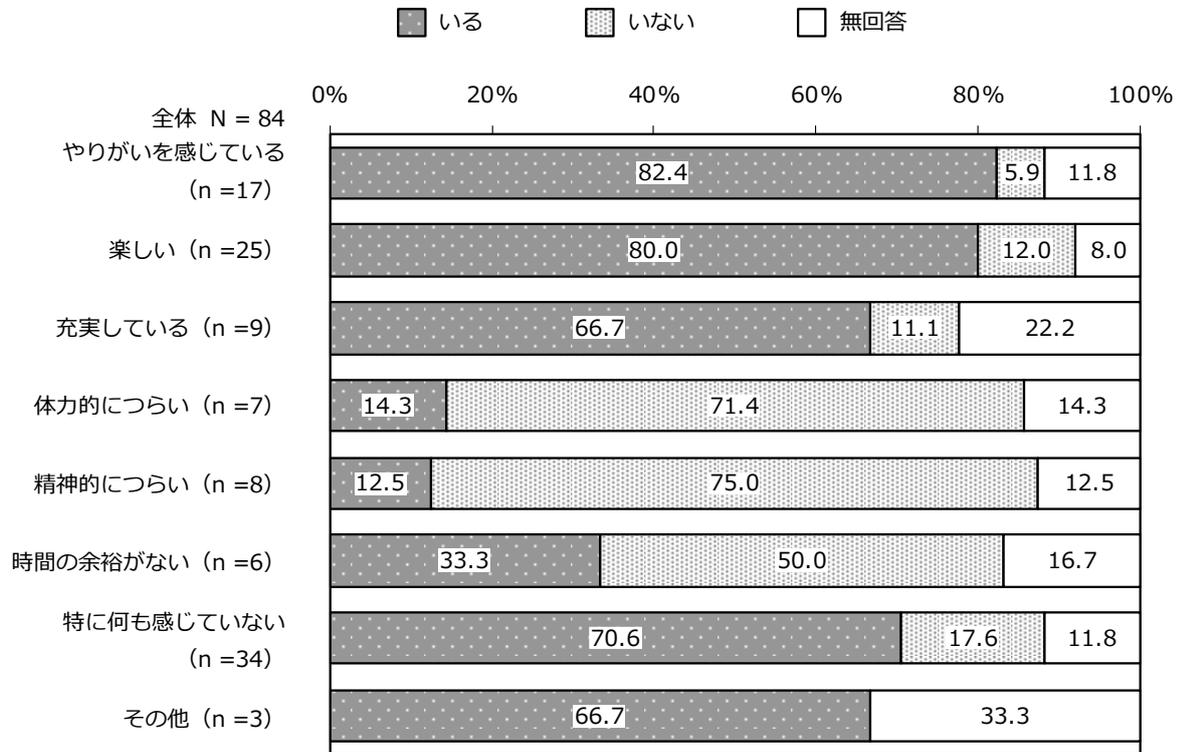
区分	回答者数（件）	誰かに相談するほどの悩みではない、または悩みはないから	家族以外の人に相談するような悩みではないから	誰に相談するのがよいかわからないから	相談できる人が身近にいないから	家族のこのため話しくいから	家族のことを知られたくないから
やりがいを感じている	17	82.4	23.5	5.9	5.9	5.9	5.9
楽しい	25	84.0	12.0	8.0	4.0	8.0	8.0
充実している	9	100.0	33.3	11.1	-	-	-
体力的につらい	7	28.6	28.6	14.3	14.3	57.1	28.6
精神的につらい	8	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	37.5
時間の余裕がない	6	50.0	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3
特に何も感じていない	34	64.7	14.7	2.9	-	2.9	2.9
その他	3	66.7	-	-	-	-	-

区分	家族に対して偏見を持たれたくないから	相談しても状況が変わると思わないから	家庭の状況をわかってもらえないと思うから	自分のことをかわいそうと思われたり変に思われたりしたくないから	その他	無回答
やりがいを感じている	-	-	-	5.9	-	5.9
楽しい	4.0	4.0	4.0	12.0	4.0	4.0
充実している	-	-	-	-	-	-
体力的につらい	57.1	42.9	57.1	57.1	-	-
精神的につらい	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-
時間の余裕がない	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-
特に何も感じていない	2.9	8.8	5.9	8.8	11.8	14.7
その他	-	-	-	-	33.3	-

⑦世話をすることについて感じていること×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

世話の悩みについて聞いてくれる人の有無では、体力的につらい、精神的につらい、時間の余裕がないと感じている場合、ほかと比べて「いない」の割合が高くなっている。

図表 313 世話をすることについて感じていること（複数回答）×世話の悩みについて聞いてくれる人の有無

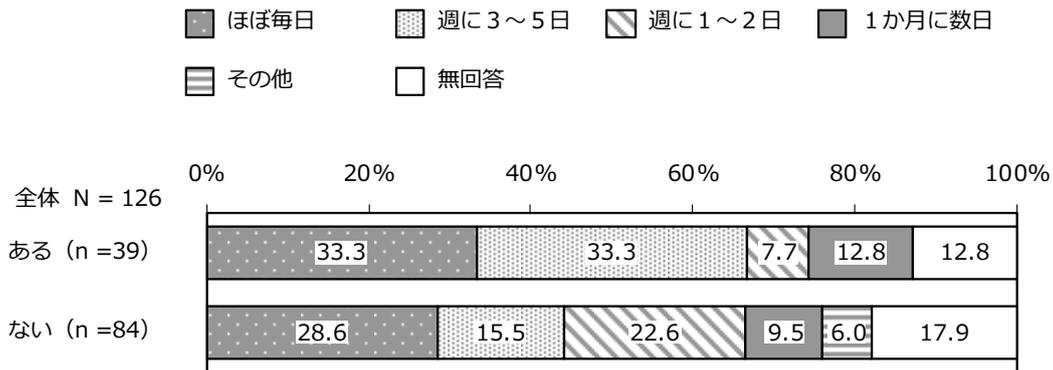


(9) 世話に関する相談の状況

①世話に関する相談の経験×世話をしている頻度

世話をしている頻度については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「ほぼ毎日」、「週に3～5日」の割合が高くなっている。また、相談したことがないと回答した場合、「週に1～2日」の割合が高くなっている。

図表 314 世話に関する相談の経験×世話をしている頻度



②世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響

世話をすることによる生活への影響については、相談したことがあると回答した場合、ないと回答した場合と比べて「その他」、「特にない」を除くすべての項目の割合が高くなっている。

図表 315 世話に関する相談の経験×世話をすることによる生活への影響（複数回答）

単位：%

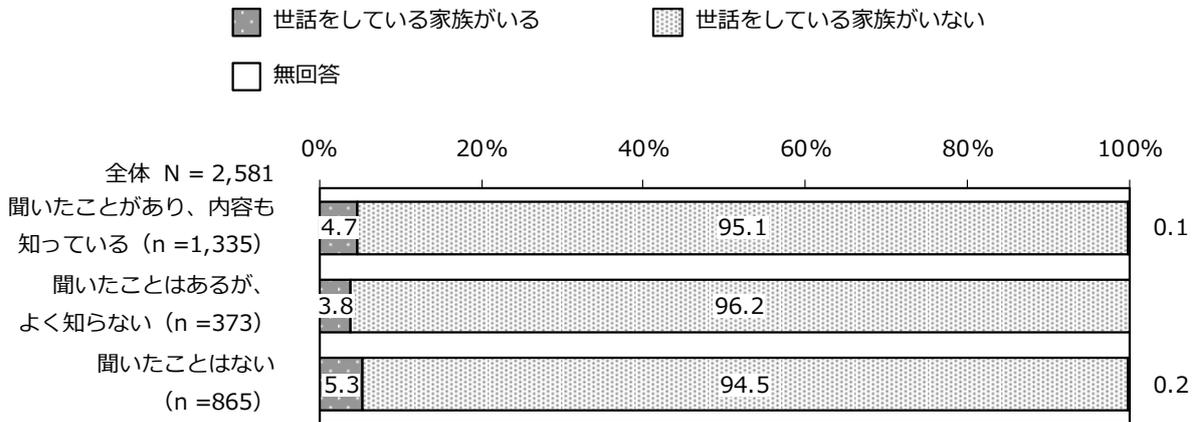
区分	回答者数 (件)	友達と遊べないことがある	部活動や習い事が思うようにできない	勉強する時間がない	学校に行けなかったり、遅刻や早退をしたり、することがある	睡眠が十分に取れない	その他	特にない	無回答
ある	39	25.6	15.4	25.6	7.7	17.9	2.6	56.4	-
ない	84	9.5	8.3	13.1	2.4	6.0	2.4	72.6	2.4

(10) ヤングケアラーについての知識と世話の有無

① 「ヤングケアラー」という言葉の認知度×家族の世話の有無

家族の世話の有無については、「ヤングケアラー」という言葉の認知度による大きな差異はみられない。

図表 316 「ヤングケアラー」という言葉の認知度×家族の世話の有無



4. 自由意見

アンケート調査において、さまざまな自由意見が寄せられた。ここでは、その一部を紹介する。
以下に記載する意見は、原文を基本としつつ、一部編集・抜粋のうえ記載している。

(1) 世話をしている家族がいると回答した人の自由意見

①子どもの声

意見
認知症の祖母のお世話を1番している父の話をどういう風に聞くべきかわからない。(認知症についての知識がないから、適切な応答ができない)
友達に理解してもらえないけど、理解してもらおうとも特に思っていない。勝手な価値観や大人の都合で、ヤングケアラーを扱わないであげてほしい。

②話を聞いてほしい、理解してほしい

意見
障害を持っていることは決してマイナスなことではなく、その人の1つの特徴であることを理解し、皆が何かしら特徴を持っているということを理解してもらいたい。
困っている子供がいることに気づいて欲しい。困っていつか子供が話を打ち明けてきたときに広い心で受け入れてほしい。

③要望、求める支援

意見
言葉の意味を知らない人が大人も含めていると思うからまずは知ってもらいたいなと思っている。自分はあるがたいことにそうではないが、まわりにも親が離婚してしまっていて放課後クラスメイト同士で話していたり何かついたり勉強していたりしても弟の世話をしに帰ってる人もいるので、そういう細かい所も解決してほしいなと考えている。
してもらいたいことは「絶対に否定せず、肯定も謝罪もしない」ことです。否定はもちろん辛いです。しかし、つらかったね、頑張ったね、等と稀に言われますがむしろその言葉でさらに追い詰められる人もいます。ここに。その辺りはもちろん人によりますが、私は少なくとも口下手であったり、声が出なくなったりすることもあり、善意で掛けられた言葉がより強いプレッシャーになったりもします。
家族が大切だから言えないけれど正直周りの友達が遊んだり、部活をしている時間も家族の為に無くなっているので自分の時間が欲しい。昔からなりたかった夢を家庭の金銭面や自分がいなくなった時を考えて諦めた。これからの人には自分の夢を諦めなくてもいいようなサポート制度があって欲しいと思う。
同じ悩みを抱えている人が思いを共有できる場がほしいです。

④ヤングケアラーに必要なと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
ヤングケアラーが気軽に相談できるような機会を増やしたり、よりたくさんの人に現状を理解してもらうことが必要だと思う。
学校や職場で定期的に個人面談みたいなものを行なって今の個人の状況などを聞いていったらヤングケアラーを少なくできると思う。自分が思うに小中学生に多いと思うから少しでも異変を感じたら声をかけていったらいいと思う。また都道府県に誰でも気軽にいけて相談できる場所を作るべきだと思う

(イ) 子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

意見
自分の中で思いをとどめてしまいがちだから自分の気持ちをちゃんと吐ける環境づくりが必要だと思う。
ヤングケアラーが何かを広めていく必要がある。世の中にはそれで困っている人がいることを知って生活すべきである。政治体制を整え、ヤングケアラーが何かを言い出せるような環境を作るべき。

(ウ) 学校におけるサポートや配慮

意見
ヤングケアラーのことについて公民などの学校の授業でもっと詳しく取り上げるべきではないかと思う。
学校の授業でもヤングケアラーについて取り上げた授業をして欲しい。(祖父母のお世話は多くの学生が経験すると思う)
CMに力をいれたり、学校でも相談しやすい環境をつくってほしいと思います。
学校の授業時間を借りて、講演をして、ヤングケアラーをまだ知らない人に知ってもらい、興味を持ってもらって…もし身近な友達にヤングケアラーの子がいて助けを求めてたら、少し話を聞くなど行動に移してもらいたい。
ヤングケアラーである人達が心の内に抱え込んでいる悩みや気持ちを吐き出して、その中で出た課題を解消できるような環境を学校などで整備することが必要であると思う。

(工) その他支援の充実等

意見
普通に生きていても高校生は塾だの学校だの勉強だので割と忙しいから自分のこと考えてる余裕はやっぱり少ない気がするし、ヤングケアラーの人なら尚更だと思うので少しでも「暇な」日ができるよう福祉サービスを活用できるようにしないと、自分の現状についてもよく分からず先も見えないまま毎日を必死に生きていくことになると思います。とにかく立ち止まれる時間がちょっとでも有ればケアラー自身が自分の意志を持ってこの先どうしたいとか少しは考えられると思うので、そういう時間を作ることが大事な気がします。
福祉施設の設備の拡充は必須かと思えます。また、どんな環境であれ進学を諦めるような事が無いように教育支援、学費の援助が受けれる制度などをより一層増やしていく必要があると思えます。
政府がもっと福祉サービスなどを考え直し福祉サービスを気軽に使えるようにしてほしい。
簡単にケアとか相談が変わってもらえたり頼れる人が必要だと思う。
助けを求めることのできるつながりを誰もが持てるようにすることだと思えます。私は辛かった時に母がヤングケアラーの集まりを紹介してくれたため、その時から今まで感情を上手くコントロール出来ています。しかし、家庭環境が複雑な方や親がお世話する対象に当たる方達はそもそも助けを求めることや、助けをどこに求めるかの知識、アクセス方法を知らないと思えます。家庭環境に左右されずヤングケアラーにあたる人が、ヤングケアラーであることを自覚するためには、ヤングケアラーという言葉を知る機会を与えるべきだと思えます。また、私は弟と性格の相性が良く、仲もいいので、弟のことを嫌いになったり面倒を見るのが嫌だと思ったことはありません。しかし、ヤングケアラーの友達の中にはもうきょうだいの(親の)顔も見たくない、縁を切りたいと考えてる人もいます。その子たちは精神的にも辛い思いをされているので、逃げ場となる場所を用意することもひとつの策だと思えます。辛くてどうしようもない時、自分の居場所が用意されているというのはとても安心します。最近では周りでもヤングケアラーという言葉を知る人が増え、ヤングケアラーがヤングケアラーとして自分を認められるような社会に近づいていくといいなと感じています。

⑤ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと

意見
自分がヤングケアラーだと気づかずに1人で悩んでいる子のために学校やフリースクール、子ども食堂などで広報活動を行う。
実体験をしてみないとわからないことも多いと思うので、そういった体験をした人から話を聞く会などがあると良いと思った。
うちは父子家庭です。先日父は会社で倒れました。たまたまそのとき人がいて支えてくれたので頭を打ったりしないで済みました。お医者さんからはもし頭を打っていたら障害になる可能性もあると聞きました。そのようなことになったときは私がヤングケアラーになっていました。だから今ヤングケアラーになっている人だけではなく、そうでない人に対しても情報を発信していく必要があると思えます。

(2) 世話をしている家族がいないと回答した人の自由意見

①子どもの声

意見
言葉について知っていても、実際どうなのかはあまりわからないので、実感を持って学べるような授業ないし冊子を作って欲しいです。
共働きしないと生活できない世の中なので、母親は私たち姉妹が小さい時からほとんどワンオペで家事育児をしていた。私もできる範囲で、妹の送迎や食事の準備などもしてきた。コロナ禍利用はしなかったが、ご飯の配達をしてくれるという案内、こども食堂など最終手段として認知はしていたが、その後利用ができるのか不明なので、役所の取り組みとして継続してほしい。
ヤングケアラーを少しずつでも減らしていく為に、学校の先生や周りの人達を頼りやすくする環境に変えてく必要があると思います。見て見ぬ振りをするのではなく、一人一人が支え合い助け合えるとより良くなるのでは無いかと強く感じました。
自分だけが知っている状況ではなく、文化祭や様々な行事を通してヤングケアラーについて知ってもらい、今自分ができる本分を全うすることが大事なのではないかと思う。ヤングケアラー、という単語だけ知るのであれば今後の支援を広げる、ということには繋がらないため、意味や問題をきちんと理解することも大事だと思った。
ヤングケアラーの子供が自分の悩みをためずに、話せる環境をつくるのが大切だと思います。大人だけでなく友達もしっかりと周りの子を見て気にかけてあげることも必要なと思います。
学校の教員や児童相談所など大人がもっとヤングケアラー及びその家族について関わるべきだと思う。彼らが今在る状況から抜け出たくてヘルプを求めても、適切な対応をしてくれない限りいつまで経っても解決しない。大人が手を打たないから、私たちは彼らをただ励ますことしかできないし、それは一時の慰めにすぎないということを理解していただきたいです。

②ヤングケアラーに必要だと思う支援

(ア) 相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

意見
ヤングケアラーが、悩みを気軽に打ち明けられ、親の介護をしている子供を褒めるのではなく、介護による負担を心配する環境を作ることが支援につながると思います。
ヤングケアラーだということを積極的に相談出来る環境づくり
本人は知られると恥ずかしいと思うかもしれないので、個別に辛いことを相談したり、対応する必要があると思う。
ヤングケアラーの方は困っている自覚がないため相談できないと聞きました。ヤングケアラー同士の交流の場、困ってなくても大人が話を聞いてあげる場などが必要だと感じます。
ヤングケアラーにも自分の時間を作ってあげるなどの心身のサポート。

(イ) 子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

意見
ヤングケアラーの人達が、色んな仕事、生き方があることを知れるようにする。ヤングケアラーの自覚できて、頼ることができる環境。
両立できる制度を作ったり、抱え込まなくてすむ環境づくりが必要だと思います。

(ウ) 学校におけるサポートや配慮

意見
このようなアンケートを学校で実施して、状況を把握することが必要だと思う
ヤングケアラー専門の相談窓口を作ること。学校のカウンセリングの一斉面談を行い、ヤングケアラーを見つけて心のケアをしやすくしていくこと。
子供が親などのお世話で学校を休んでまでしなければならない環境がある状態なのでその環境を変えるためにもヤングケアラーに対する勉強の支援などが必要だと思います。
学校に行けていないヤングケアラーの人も、勉強ができるように、学校にかかる費用を免除したり、学校に行かなくても勉強できるような環境（フリースクールなど）を増やすと良いと思います。

(エ) 周囲の大人の理解や寄り添い

意見
大人が一人一人にちゃんと寄り添う。
ヤングケアラーだということを知られたくないという気持ちを尊重してあげて欲しいです。ヤングケアラーの人たちからしたら大人から恥ずかしくないことだと言われることが1番嫌だと思います。心から寄り添ってあげられる自信がある人だけしか言っちゃいけない言葉だと思います。自分の置かれている状況を分かってくれる大人がいるだけで少し心が軽くなったりするかもしれません。ただ、黙って話を聞いてあげて欲しいです。同年代の人間としてお願いします。
実態を把握すること。周りの大人がサポートに入ること。
周りの大人の方が知らないこともあるから、まずは大人からヤングケアラーについて勉強してほしい。先生にヤングケアラーについてわからないことを聞いた時に間違ったことを教えられたことがあった。支援を広げていくために、ヤングケアラーがいる家庭に金銭面で支援をしたり、定期的に保健所のひとが訪問して、様子などを観察したりするのも大切だと思う。

(オ) その他支援の充実等

意見
日本の人口の年齢の偏りを考えれば、子どもを大人が守ることは子供が大人を守ることよりも一人当たりの負担が少ないはずなので、大人が問題のありそうな家庭に訪問をして調査をすることが必要だと思います。
必要であれば金銭的な援助を受けられる環境を整え、それを広く伝えと共に、ヤングケアラーが行っている世話を少しの時間でも行ってくれるような公共機関の充実をさせる事。
理解を広げるための広報活動や資金援助などの充実。

③ ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと

意見
より多くの人に知ってもらうために、ポスターを作成し、小学校、中学校、高校、大学などに貼る。年に2回とか募金活動を行うと多くの人に知ってもらうことができ、その募金してもらったお金で困っている学生さんや家族で病気をもっていたり、障害のある方の治療費にあてることができる。
たまに見かけるが、テレビCMなどが効果的なのではないのかと思う。今だとYouTubeなどでも広告が可能だと思うのでそう言うところでもやってもいいと思う。
啓発ポスターの作成・掲示 学校とか人の多い場所に貼れば必ず誰かの目に留まるので有効だと思う。
まだ知っている人が少ないと思うから授業でヤングケアラーを学ぶ学校を増やしたりテレビでの放送回数を増やしたりするのいいと思う。